Canon

メモリカードをお使いのかたへ

BUBBLE JET PRINTER

BJ F870PD

PD操作ガイド



COLOR BUBBLE JET

Photo Realism

将来いつでもご使用できるように大切に保管して下さい。

QA7-1512-V01 JPN

はじめに

このたびは、キヤノンバブルジェットプリンタ BJ F870PDをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書では、BJ F870PDでメモリカードを使った印刷を行うときの操作方法を説明しています。コンピュータへの接続方法や、コンピュータからの印刷方法については、『かんたんスタートガイド』や『基本操作ガイド』をご覧ください。

説明書について

・本書では、Microsoft®Windows®98、Microsoft®Windows®Millennium Edition、Microsoft®Windows®2000を、それぞれWindows 98、Windows Me、Windows 2000またはWindowsと略して記載しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更される場合があります。
・本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。電話番号は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
・このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・誤った使いかたにより、メモリカード内のデータが破損した場合には、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

著作権について

デジタルカメラを使用して記録した画像を取り込んだり、取り込んだものを加工または編集する場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

商標について

・Canonは、キヤノン株式会社の登録商標です。BJは、キヤノン株式会社の商標です。
・Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
・Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
・CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は、SanDisk Corporationの商標です。
・SmartMedia™は、株式会社 東芝の商標です。
・メモリースティックはソニー株式会社の商標です。
・その他、記載の会社名および製品名は、一般に各社の登録商標または商標です。

もくじ

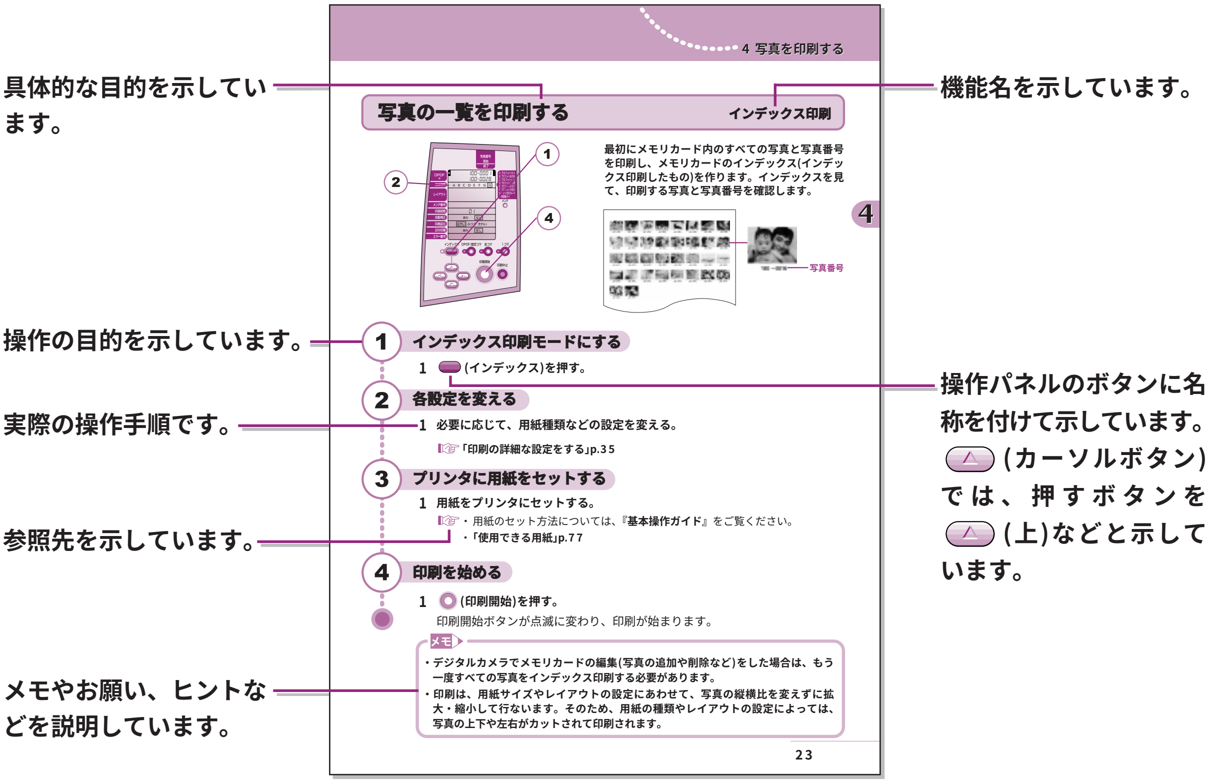
ダイレクト印刷編

コンピュータ編

付録

本書の読みかた

本書の操作説明は、次のように構成されています。


4 写真を印刷する

写真の一覧を印刷する　インデックス印刷

最初にメモリカード内のすべての写真と写真番号を印刷し、メモリカードのインデックス(インデックス印刷したもの)を作ります。インデックスを見て、印刷する写真と写真番号を確認します。

1 インデックス印刷モードにする

1 (インデックス)を押す。

2 各設定を変える

1 必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。

「印刷の詳細な設定をする」p.35

3 プリンタに用紙をセットする

1 用紙をプリンタにセットする。

・用紙のセット方法については、『基本操作ガイド』をご覧ください。

・「使用できる用紙」p.77

4 印刷を始める

1 (印刷開始)を押す。

印刷開始ボタンが点滅に変わり、印刷が始まります。

メモ

・デジタルカメラでメモリカードの編集(写真の追加や削除など)をした場合は、もう一度すべての写真をインデックス印刷する必要があります。

・印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行ないます。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。

23

メモマーク

補足説明や関連事項が書かれています。

重要マーク

操作上必ずお守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷、データの損失などを防ぐために、必ずお読みください。

ヒントマーク

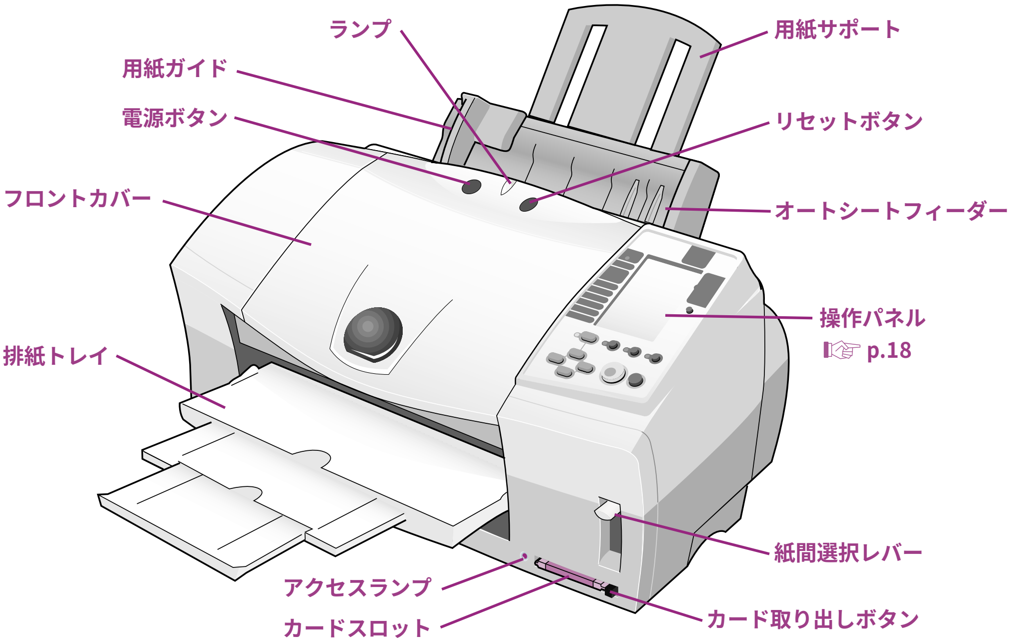
応用操作など知っておくと便利なことが書かれています。

アドバイスマーク

用語解説など知っておくと便利なことが書かれています。

各部の名称と役割

ここでは、プリンタ前面の名称と役割について説明します。プリンタの背面、内部については、『基本操作ガイド』をご覧ください。
また、操作パネルの詳細については、「操作パネルの名称と使いかた」（ p.18）をご覧ください。



用紙ガイド
用紙をセットしたとき、用紙の端に軽く当てます。

電源ボタン
電源を入れたり切ったりするためのボタンです。

フロントカバー
プリントヘッドやインクタンクを交換するときに開けます。

排紙トレイ
印刷された用紙がここに排出されます。印刷するときは必ず引き出してください。印刷しないときは、閉じておくことができます。

アクセスランプ
メモリカードからの読み取りが可能なときに点灯し、読み取り中は点滅します。消灯しているときは、メモリカードからの読み取りはできません。

カードスロット
ここにPCカードアダプタを差し込みます。

ランプ
電源を入れると緑色に点灯します。ランプは、緑色やオレンジ色に点灯・点滅し、プリンタの状態を知らせます。

用紙サポート
オートシートフィーダにセットされた用紙を支えます。用紙をセットするときに、引き出してください。

リセットボタン
プリンタのトラブルが解決したら、このボタンを押して印刷できる状態に戻します。また、印刷中に押すと、印刷を中止することができます。

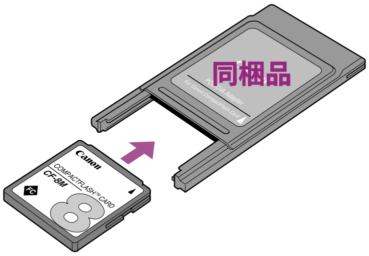
オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします（厚紙は除く）。複数枚の用紙をセットした場合は、自動的に一枚ずつ給紙されます。

紙間選択レバー
プリントヘッドと用紙の間隔を調整するためのレバーです。用紙の種類によって、レバーの位置を切り替えます。 **『基本操作ガイド』**

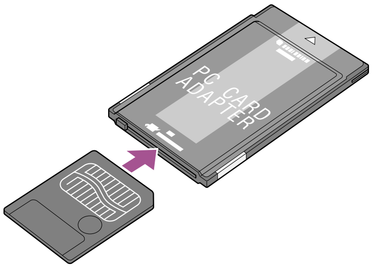
カード取り出しボタン
PCカードアダプタを取り出すときに押します。

メモリカードとPCカードアダプタについて

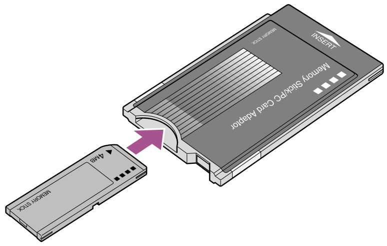
BJ F870PDでは、次のメモリカードを使うことができます。
メモリカードは、各形式にあったPCカードアダプタにセットして使います。



コンパクトフラッシュと
コンパクトフラッシュ用
PCカードアダプタ



スマートメディアと
スマートメディア用
PCカードアダプタ



メモリースティックと
メモリースティック用
PCカードアダプタ

＊その他にも、SDメモリカード、マルチメディアカード、マイクロドライブ、フラッシュATAカード（PCMCIA TypeII）がご使用になれます。
＊BJ F870PDには、コンパクトフラッシュ用PCカードアダプタが同梱されています。スマートメディアやメモリースティック、SDメモリカード、マルチメディアカード、マイクロドライブをご利用の場合は、専用のPCカードアダプタが別途必要になります。
＊BJ F870PDでは、デジタルカメラで採用しているフォーマットのみに対応しています（コンピュータ固有のフォーマットには、対応していません）。メモリカードのフォーマットは、必ずデジタルカメラで行ってください。
＊パソコン上で編集した画像データなど、デジタルカメラ以外の画像データは、正しく印刷されないことがあります。
＊接続を確認しているデジタルカメラについては、78ページをご覧ください。
メモリカードとPCカードアダプタは、デジタルカメラが推奨しているものをご使用ください。
＊PCカードATA仕様に準拠していないPCカードアダプタはご使用できません。
＊一部のデジタルカメラでは、64MBスマートメディアに対応していません。対応していないデジタルカメラで撮影した64MBスマートメディアは、BJ F870PDで読み込むことができません。ご使用のデジタルカメラが64MBスマートメディアに対応しているかどうかについては、ご使用になっているデジタルカメラのメーカーにお問い合わせください。

ダイレクト印刷編

デジタルカメラの写真をコンピュータを使わずに印刷する

本編では、デジタルカメラで撮影した写真データを、コンピュータを使わずに、プリンタだけで印刷する場合の操作手順について説明します。
すでにコンピュータに接続してプリンタをご使用の場合は、「操作パネルの名称と使いかた」(☞ p.18)以降をお読みください。



1 プリンタの準備

プリンタの設置から印刷する準備まで、はじめてプリンタを使うときに必要な設定について説明します。
ここでは、プリンタをコンピュータに接続しないで使う場合の操作を説明しています。コンピュータからの印刷も行う場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって、準備をしてください。

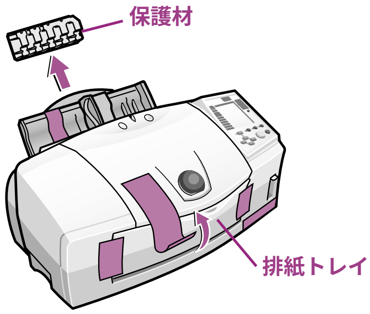
プリンタを設置する

次の手順でプリンタを設置しましょう。

1 保護材とテープを取る

1 保護材や保護シート、オレンジ色のテープを取り除く

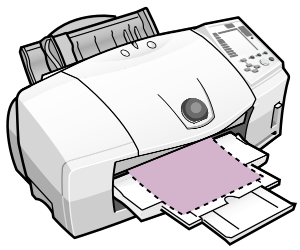
テープは数ヶ所に貼ってあります。排紙トレイ内側の保護シートも忘れずに取り除いてください。なお、テープが貼り付けてある位置は、予告なく変更される場合があります。



2 プリンタを設置する

1 プリンタを平らな場所に置く

用紙は手前に出てきます。プリンタの前には物を置かないでください。



電源を入れる

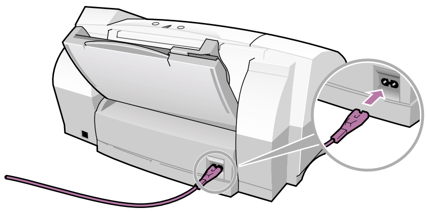
プリンタの設置が終わったら、電源を入れましょう。

重要

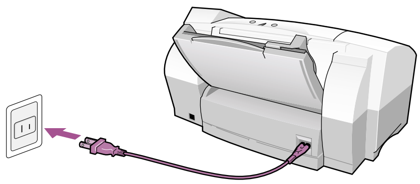
- AC100V以外の電源電圧を使用しないでください。
- 電源プラグを抜くときは、プリンタ上部のランプやアクセスランプが消えているのを確認してから抜いてください。
  ランプが点灯／点滅しているときに電源プラグを抜くと、その後、印刷できない場合があります。
- エアコンなどとコンセントを共用しないでください。

1 電源コードを接続する

1 電源コードをプリンタ背面の接続口に差し込む。

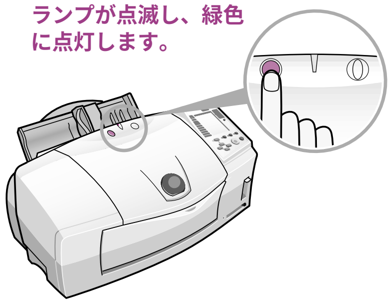


2 電源プラグをコンセントに差し込む。



2 プリンタの電源を入れる

1 電源ボタンを押す

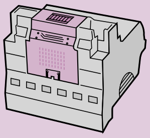


プリントヘッドを取り付ける

プリンタにプリントヘッドを取り付けましょう。

重要

- **右図の色がついている部分には手を触れないでください。**
- **一度はずした保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。**



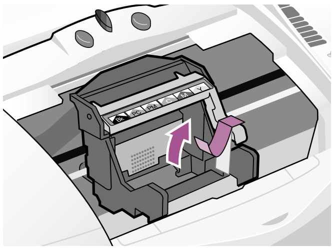
1 プリントヘッドを取り付ける

1 フロントカバーを開ける。

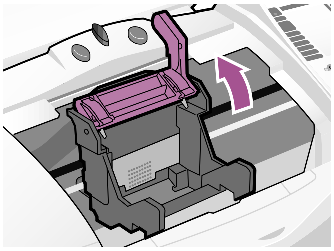
プリントヘッドホルダが自動的に中央へ移動します。



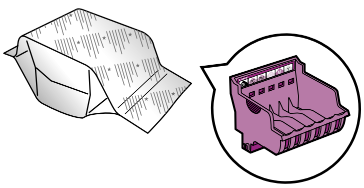
2 保護テープを取り外す。



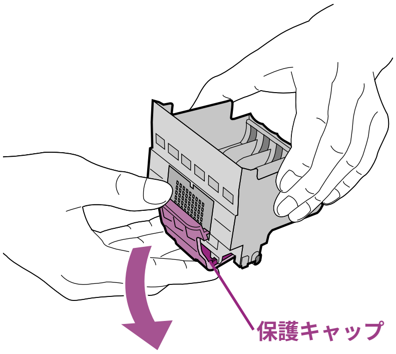
3 青色のレバーを上げる。



4 プリントヘッドを袋から取り出す。

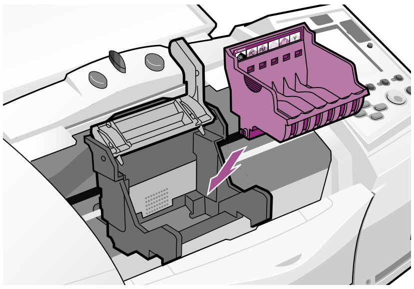


5 オレンジ色の保護キャップを取り外す。

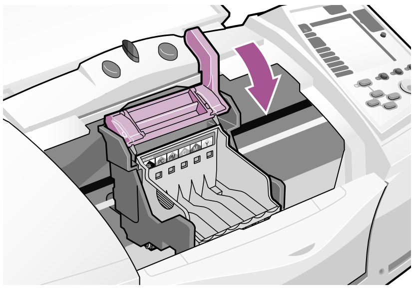


6 プリントヘッドホルダに差し込む。

プリントヘッドホルダに軽く置くように差し込んでください。



7 青色のレバーを下げる。



インクタンクを取り付ける

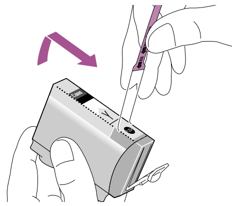
プリントヘッドにインクタンクを取り付けましょう。

重要

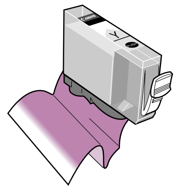
- 一度はずした保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。
- インクタンクは必ず指定された場所に取り付けてください。他の場所に取り付けると正常に印刷されません。

1 イエローのインクタンクを開封する

1 イエローのインクタンクを取り出し、オレンジ色のテープを矢印の方向に引っ張る。

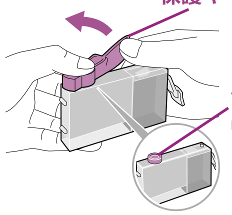


2 周りの透明フィルムをはがす。



3 図のようにインクタンクを持ち、オレンジ色の保護キャップを矢印の方向にひねって外す。

インクタンクは図のように持ってください。側面を強く押すと、インクが飛び出ることがあります。
また、インクの出口には触らないでください。

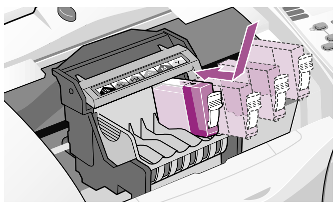


2 イエローのインクタンクを取り付ける

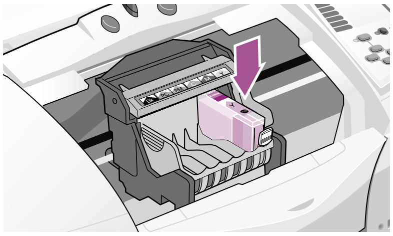
1 インクタンクを右端の溝に入れる。

- プリントヘッドホルダについているシールを見て、位置を確認してください。
- インクタンクの取り付け位置を間違えると、異なる色のインクが充てんされ、正しい色で印刷できない場合があります。すぐに正しい位置に取り付け直し、クリーニングを行ってください。

☞「プリントヘッドをクリーニングする」p.44



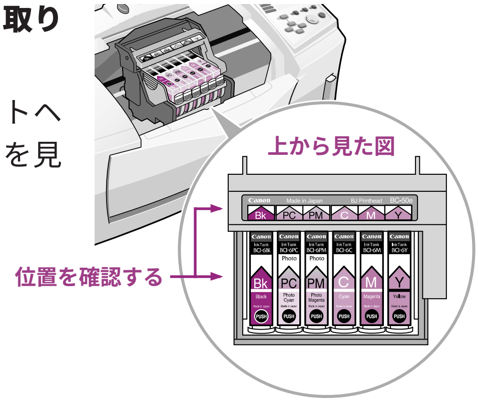
2 **「カチッ」と音がするまで PUSH を押す。**



3 残りのインクタンクを取り付ける

1 **同様にして、残り5個のインクタンクを取り付ける。**

取り付け位置を間違えないよう、プリントヘッドホルダについているシールのマークを見て、位置を確認してください。

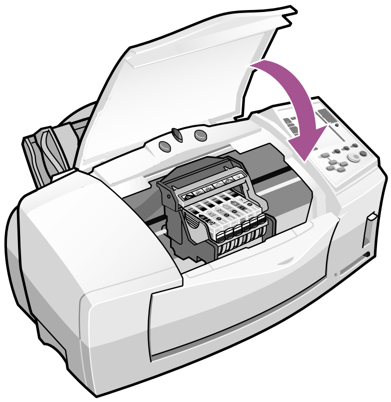


4 フロントカバーを閉じる

1 **フロントカバーを閉じる。**

続いて、用紙をセットし、プリントヘッドの位置を調整します。

☞**「用紙をセットする」p.14**



用紙をセットする

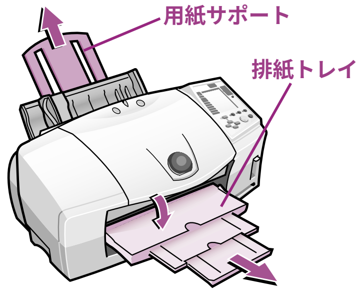
プリントヘッドの調整パターンを印刷するために、プリンタに普通紙をセットしましょう。
・準備するもの　普通紙１枚

メモ

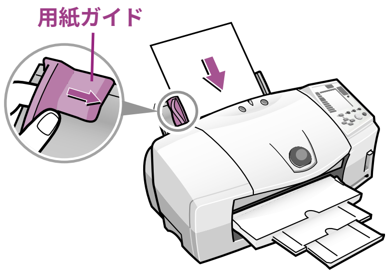
写真をより美しく印刷するために、プリンタご購入後、はじめて印刷する前に、必ずプリントヘッドの位置を調整してください。
「プリントヘッドの位置を調整する」p.15

1 用紙をセットする

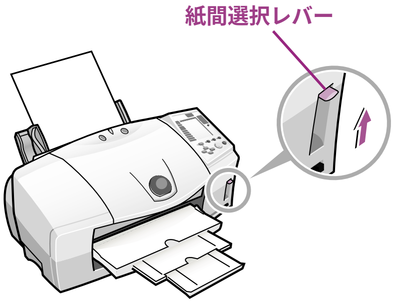
1 用紙サポートと排紙トレイを引き出す。



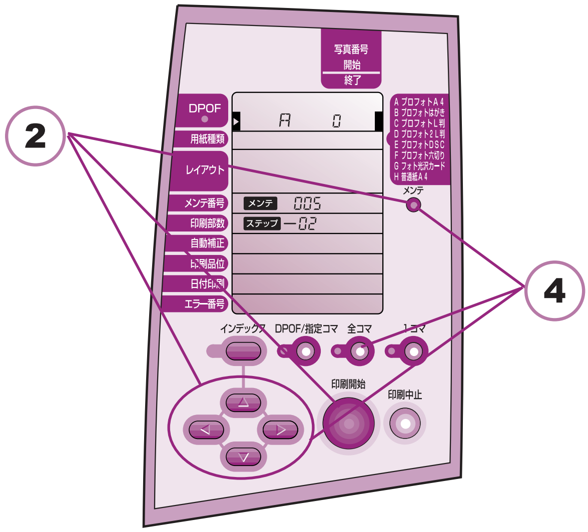
2 A4サイズの普通紙をセットし、用紙ガイドを軽く当てる。



3 紙間選択レバーが上(　)の位置にあることを確認する。



プリントヘッドの位置を調整する



写真をより美しく印刷するために、プリンタご購入後、はじめて印刷する前に、必ずプリントヘッドの位置を調整してください。
プリントヘッドの位置調整は、写真などを印刷したときにすじやむらが出るような場合にも行ってください。
☞「ノズルチェックパターンを印刷する」p.42

1 用紙がセットされているか確認する

1 プリンタに普通紙が1枚、セットされていることを確認する。
☞「用紙をセットする」p.14

2 ヘッド位置調整パターンを印刷する

1 ●（メンテ）を押す。



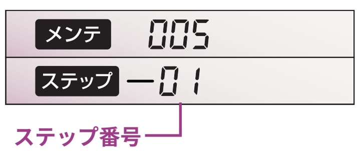
2 ▷（右）を5回押す。



メンテ 005 が表示されます。

3 ◎（印刷開始）を押す。

ステップ番号が表示され、ヘッド位置調整パターンが印刷されます。
印刷が終わると、ステップ番号が「02」に変わります。



3 印刷されたヘッド位置調整パターンを確認する

1 もっとも縦すじが目立たないパターンにチェックマークを付ける。

縦のすじが目立たない印刷例
+2
縦のすじが目立つ印刷例
+1

迷ったときには

もっとも均一でなめらかに印刷された番号を選ぶ。
番号の判断に迷ったときは、次のようにしてください。

「A」の場合…
「B」の場合… 迷った数字の中で大きい方の番号を選ぶ
「C」の場合…
「D」の場合…「A」と同じ番号にする
「E」の場合…「B」と同じ番号にする
「F」の場合…迷った数字の中で小さい方の番号を選ぶ

縦のすじが目立たない印刷例
-1
縦のすじが目立つ印刷例
-2



4 A列からF列のパターン番号を選んで調整する

1 操作パネルの一番上の行に「A　0」、「ステップ」に「02」が表示されていることを確認する。



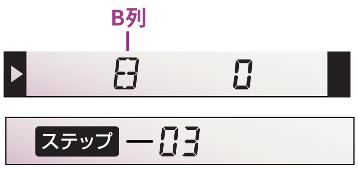
2 ◁ ▷ (左右)を押し、手順③でチェックを付けたA列のパターン番号(＋7〜－3)を表示させる。
「0」の場合は、次の手順3に移ってください。



▷(右)を押すたびに番号が増え、◁(左)を押すたびに番号が減ります。

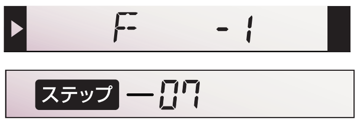
3 ◎(印刷開始)を押して設定し、次の列のパターン番号を表示させる。

＊操作を中止して最初からやり直すときは、◉(印刷中止)を押し、手順④－**1**から行ってください。



4 手順2〜3を繰り返し、B列〜F列までのパターン番号を設定する。

F列まで設定が終わると「ステップ　08」が表示され、A列〜F列までの設定値がプリンタに設定されます。設定が終了すると ステップ 08 が消えます。





5 ● (メンテ)を押す。

メンテ 000 が消えます。これでヘッド位置調整は終了です。

2 操作パネルの名称と使いかた

ここでは、操作パネルの名称と使いかたについて説明します。

写真番号　開始／終了

上段に印刷される先頭の写真番号が、下段に最後の写真番号が表示される。
１コマ印刷と指定コマ印刷では、上段に印刷される写真番号が表示される。

DPOF ●

デジタルカメラでDPOF指定したメモリカードをセットしたときに、点灯する。☞ p.26

用紙種類

写真を印刷する用紙の種類を、記号(A など)で指定する。☞ p.35

レイアウト

１枚の用紙に印刷する写真の枚数を数字(1 など)で指定する。
☞ p.36

メンテ番号

選択されているメンテナンスの番号が表示される。
☞ p.15、41～49

印刷部数

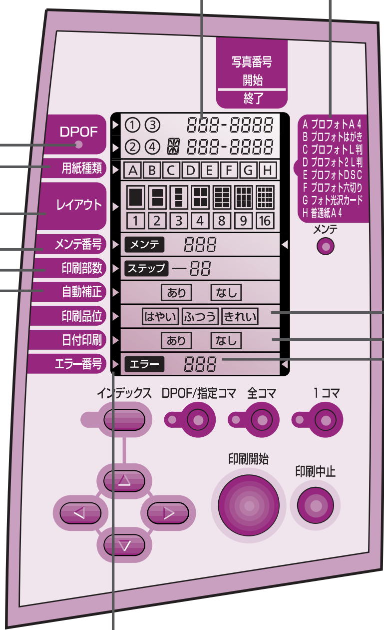
印刷する部数を数字で指定する。
☞ p.37

・**ステップ** と表示された場合

メンテナンス機能を実行する過程を、ステップ数(０１など)で示す。

自動補正

写真を自動的に補正して印刷する(あり)か、しない(なし)かを指定する。☞ p.38



用紙種類と印刷用紙の対応

用紙種類(A～H)に対応する印刷用紙を確認する。
☞ p.77

印刷品位

印刷の品位を指定する。

はやい…Ａ４普通紙にインデックス印刷するときに選ぶ

ふつう…Ａ４普通紙に印刷するときに選ぶ

きれい…Ａ４普通紙以外の用紙に印刷するときに選ぶ。通常はきれいで印刷する。

☞ p.39

日付印刷

撮影した日付を印刷する(あり)か、しない(なし)かを指定する。☞ p.40

エラー番号

操作中にエラーが発生したときに、エラー番号(３０１など)が表示される。☞ p.50

▶(カーソル)

内容を変更できる項目を示す。
△ ▽(上下)を押して▶(カーソル)を移動し、◁ ▷(左右)を押して内容を変更する。

DPOF/指定コマ ボタン

DPOF印刷モードと指定コマ印刷モードを切り替える。
DPOF印刷では、デジタルカメラでDPOF指定をした写真のみを印刷する。☞ p.26
指定コマ印刷では、4コマまでの写真を指定して印刷する。☞ p.28

メンテ ボタン

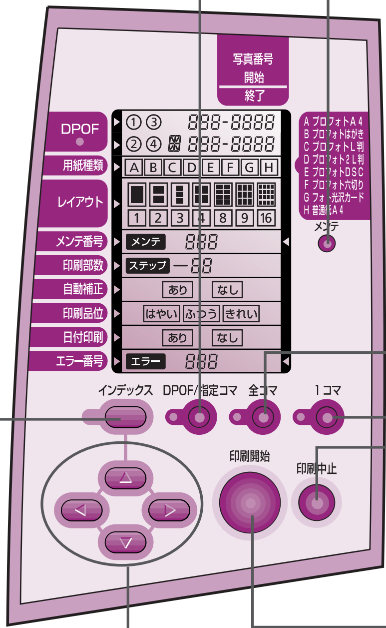
プリントヘッドの調整など、プリンタのメンテナンスを行うときに押す。

全コマ ボタン

写真番号 で指定した開始から終了までの写真を印刷するときに押す(全コマ印刷)。
☞ p.30

1コマ ボタン

写真番号 で指定した1枚の写真を印刷するときに押す(1コマ印刷)。☞ p.32



インデックス ボタン

メモリカード内の写真の一覧を印刷する(インデックス印刷)ときに押す。☞ p.23

印刷中止 ボタン

印刷を中止するときに押す。
メンテナンス機能では、メンテナンスを中止するときに押す。
☞ p.34

印刷開始 ボタン

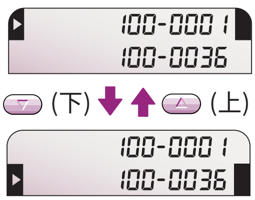
プリンタの電源を入れると点灯する。
印刷中は、点滅に変わる。

カーソル ボタン

▶(カーソル)を移動して項目を指定するときや、写真番号などを指定するときに使う。

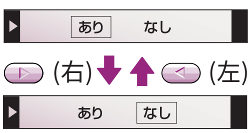
表示領域の縦移動(指定項目の選択)

▶(カーソル)を縦に移動させるときは、△ ▽ (上下)を押す。



表示領域の横移動(内容の変更)

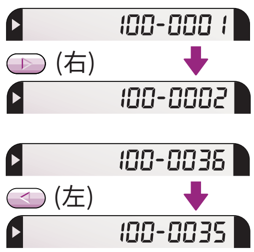
▶(カーソル)を横に移動させるときは、◁ ▷ (左右)を押す。



写真番号の変更

▷(右)を押すと、ひとつ大きい写真番号に変わる。

◁(左)を押すと、ひとつ小さい写真番号に変わる。



3 メモリカードの使いかた

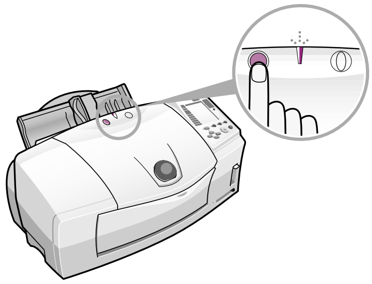
ここでは、メモリカードの挿入のしかたと取り出しかたについて説明します。

☞コンピュータに接続してお使いの場合は、操作方法が異なります。
「メモリカードについて」（p.55）をご覧ください。

メモリカードを挿入する

1 プリンタの電源を入れる

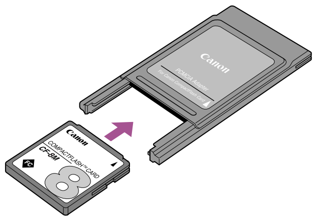
1 プリンタの電源ボタンを押す。



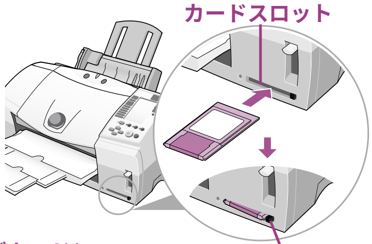
2 メモリカードを挿入する

1 メモリカードをPCカードアダプタに挿入する。

☞**「メモリカードとPCカードアダプタについて」p.6**

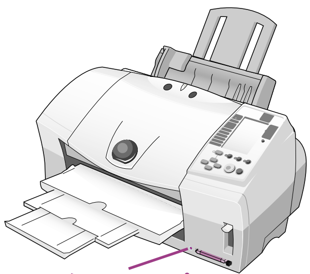


2 PCカードアダプタをカードスロットに挿入する。



3 アクセスランプが点灯していることを確認する。

メモリカードを挿入したあとは、メモリカードを取り出すなどの操作時以外はメモリカードに触れないようにしてください。必要以上にメモリカードに触れると、正しく動作しない場合があります。



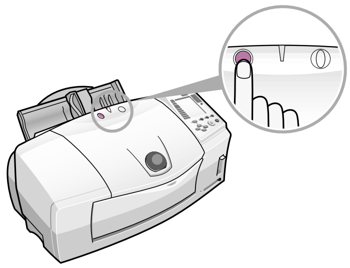
メモリカードを取り出す

1 プリンタの電源を切る

1 アクセスランプが点滅していないことを確認する。



2 プリンタの電源ボタンを押す。

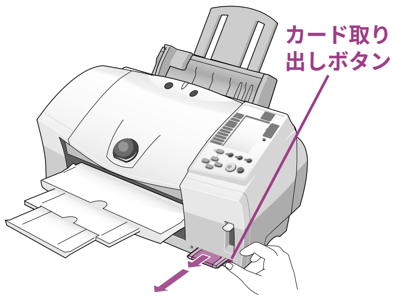


2 メモリカードを取り出す

1 アクセスランプが消灯していることを確認する。

2 カード取り出しボタンを押す。

3 PCカードアダプタを引き抜く。



メモ インクを節約するために（コンピュータに接続しないでお使いになる方へ）

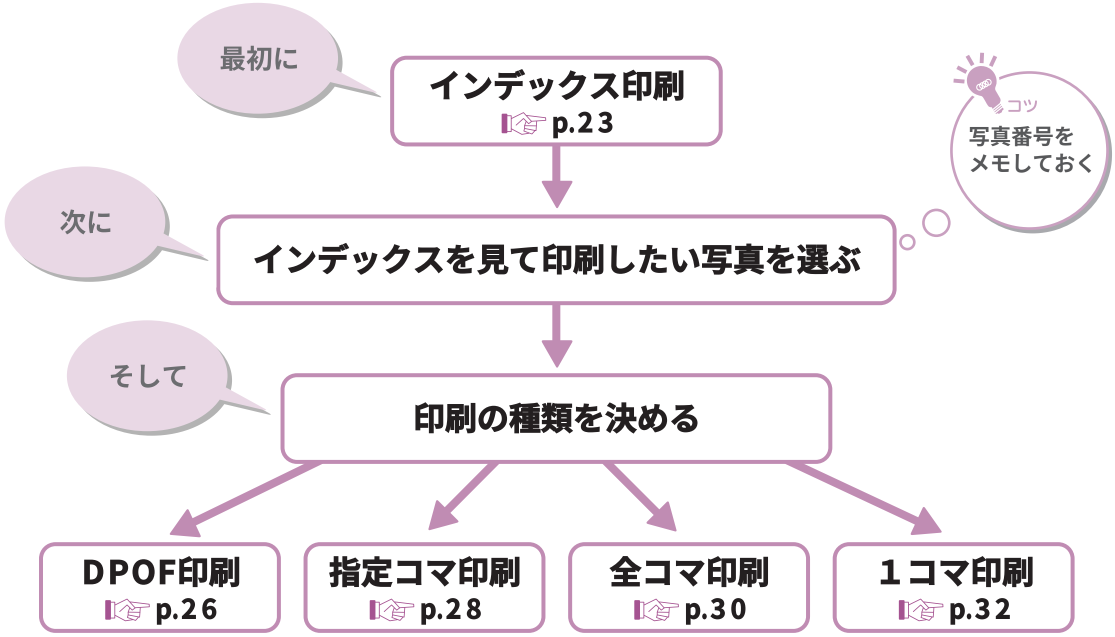
- 長期間（1カ月以上）ご使用にならない場合を除いて、電源プラグは抜かず、常時接続したままにしてお使いください(電源のオン／オフは、プリンタの電源ボタンで行ってください)。
  本製品をコンピュータに接続されていない場合、電源プラグの抜き差しを行うと、自動的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。これは、プリントヘッドの状態を最適に保つためのものですが、インクが消費されます。
- 本製品は、直接コンセントにつなぐことをお勧めします。
  電源スイッチ付きのテーブルタップで本製品の電源のオン／オフを行うと、電源プラグの抜き差しの場合と同じ状態になるため、クリーニングが自動的に行われ、インクの消費が早まります。

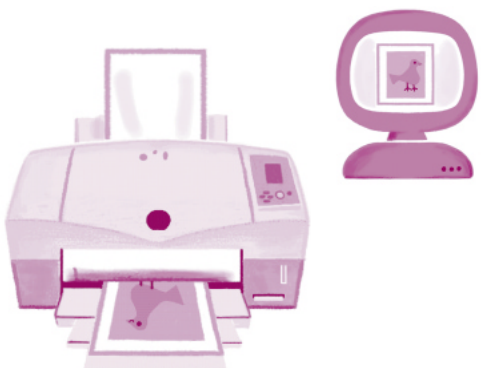
4 写真を印刷する

「印刷の流れ」で、印刷のしかたのコツを覚えましょう。
１コマずつ印刷したり、まとめて印刷したりと、いろいろな印刷方法があります。

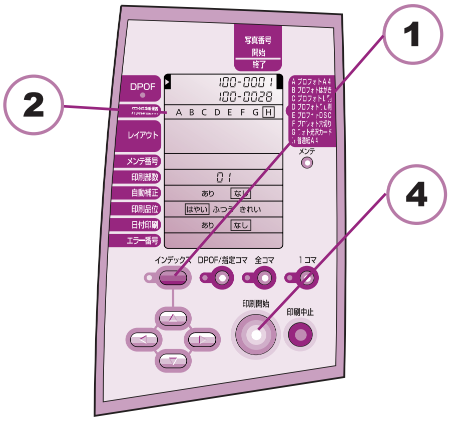
印刷の流れ

写真を印刷するために、操作の大まかな流れを説明します。
インデックス印刷や写真番号を、上手に使いこなしましょう。

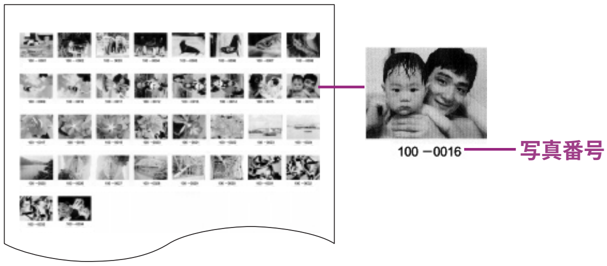




写真の一覧を印刷する　インデックス印刷



最初にメモリカード内のすべての写真と写真番号を印刷し、メモリカードのインデックス(インデックス印刷したもの)を作ります。インデックスを見て、印刷する写真と写真番号を確認します。



1 インデックス印刷モードにする

1 (インデックス)を押す。

2 各設定を変える

1 必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。

「印刷の詳細な設定をする」p.35

3 プリンタに用紙をセットする

1 用紙をプリンタにセットする。

- 用紙のセット方法については、**『基本操作ガイド』**をご覧ください。
- **「使用できる用紙」p.77**

4 印刷を始める

1 (印刷開始)を押す。

印刷開始ボタンが点滅に変わり、印刷が始まります。

メモ

- **デジタルカメラでメモリカードの編集(写真の追加や削除など)をした場合は、もう一度すべての写真をインデックス印刷する必要があります。**
- **印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行ないます。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。**

インデックス印刷とは

インデックス印刷は、メモリカード内の写真を一覧で印刷します。印刷する写真とその写真番号を、この一覧（インデックス）で確認します。
メモリカードの写真を印刷するときは、まずインデックス印刷をして、そのメモリカードのインデックスを作っておきましょう。インデックスがあれば、いちいちデジタルカメラで見なくとも、メモリカードの中身と写真番号がわかります。



写真番号とは

プリンタで印刷するために指定する写真の番号です(デジタルカメラで付けられているIDなどとは異なります)。
写真番号は、インデックス印刷で印刷した各々の写真の下に印刷されています。



メモ 操作パネルでの写真番号の表示について

デジタルカメラで保存する写真のファイル形式によって、操作パネルに表示される写真番号が、次のように異なります。

ファイル形式	操作パネルの表示例
DCF	100-0046
EXIF(R98)	03-0123
CIFF、EXIF(JPEG、TIFF)、JFIF	0001

＊基本的に写真番号は連続して付けられていますが、ファイル形式がDCFとEXIF(R98)の写真の場合は、デジタルカメラで削除した写真番号が欠番になります。
＊1枚のメモリカードの中に複数のファイル形式が混在している場合は、次の順番で表示されます。

DCF → EXIF(R98) → CIFF → EXIF(JPEG、TIFF) → JFIF

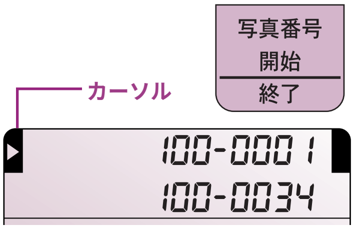
＊CIFF、EXIF(JPEG、TIFF)、JFIFは、連番になります。

メモ インデックス印刷の範囲を指定する

範囲を指定すると、メモリカードの写真の一部をインデックス印刷することができます。１枚のメモリカードの中に、すでにインデックス印刷してある写真と、まだインデックス印刷をしていない写真がある場合などに、便利です。

(インデックス)を押し、インデックス印刷モードにしたあと、次の方法で範囲を指定してください。

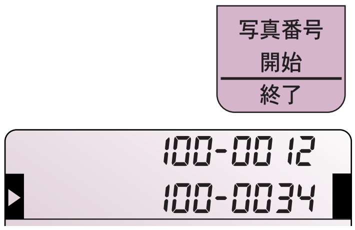
① (上)でカーソルを上段にあわせる。



② (左右)でインデックスにしたい最初の写真番号を表示させる。



③ (下)でカーソルを下段にあわせる。

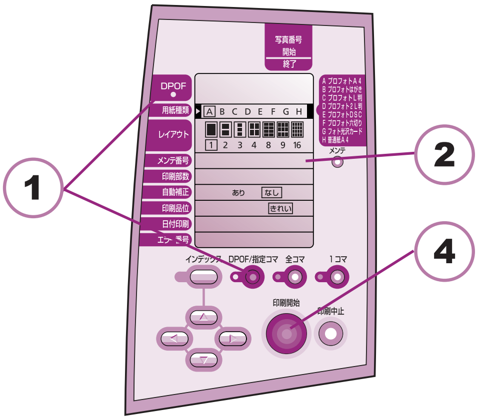


④ (左右)で最後の写真番号を表示させる。



上段に下段よりも大きい写真番号を指定すると、逆順に(新しい写真から順に)インデックスを印刷することができます。

カメラでの設定にしたがって印刷する　DPOF印刷



本機は、DPOF Version 1.00に対応しています。DPOF対応のデジタルカメラで印刷の設定(印刷したい写真の指定、インデックス印刷、印刷部数、日付の印刷など)を行っておくと、設定内容にしたがった印刷が、自動的に行えます。



1 DPOF印刷モードにする

1 DPOF対応のデジタルカメラで印刷の設定を行う

設定方法は、デジタルカメラの説明書をご覧ください。

2 メモリカードをプリンタにセットする。

[DPOF ●] が点灯します。

点灯していないときは、●(DPOF/指定コマ)を押してください。
なお、デジタルカメラでDPOFの設定がされていない場合は点灯しません。

2 各設定を変える

1 必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。

「印刷の詳細な設定をする」p.35

メモ

印刷部数や日付印刷は、デジタルカメラ側で指定した内容にしたがいます。

3 プリンタに用紙をセットする

1 用紙をプリンタにセットする。

・用紙のセット方法については、**『基本操作ガイド』**をご覧ください。
・**「使用できる用紙」p.77**

4 印刷を始める

1 (印刷開始)を押す。

印刷開始ボタンのランプが点滅に変わり、デジタルカメラ側での設定にしたがって、写真が印刷されます。

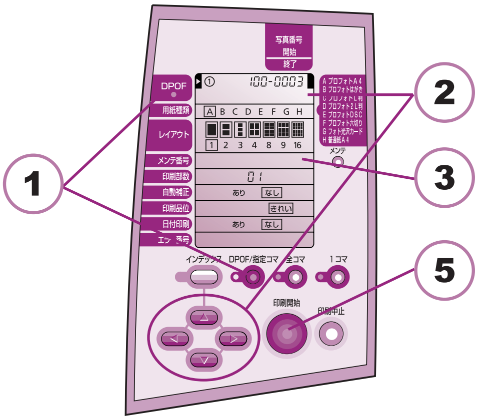
メモ

- **デジタルカメラでDPOF指定がされていないメモリカードでは、DPOF印刷はできません。**
- **印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行います。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。**

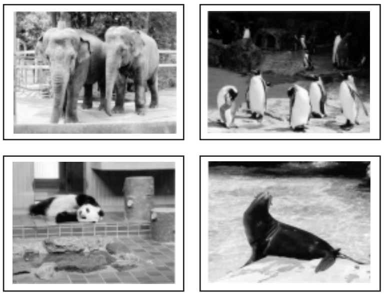
DPOFとは

DPOFとは、"Digital Print Order Format" の略で、デジタルカメラで撮影した写真の中からプリントしたい写真や枚数、日付印刷などの指定を記録するためのフォーマットのことです。DPOF対応のデジタルカメラ側で、これらの情報を指定し、メモリカードに記録しておくと、指定にしたがって自動的に印刷することができます。
本機では、DPOF機能のうち、印刷する画像の指定、プリントスタイル（スタンダード、インデックス）、日付印刷、写真番号印刷、印刷枚数の設定に対応しています。日付印刷と写真番号印刷は、同時に印刷できません。これら両方が設定されている場合は、日付のみの印刷になります。
なお、撮影情報やトリミング機能などの設定には対応していません。

選んだ写真をまとめて印刷する　　指定コマ印刷



印刷したい4コマまでの写真を指定し、一度に印刷することができます。



1 指定コマ印刷モードにする

1 ◉(DPOF/指定コマ)を押す。

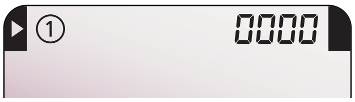
2 [DPOF ●]が消灯していることを確認する。

点灯している場合は、◉(DPOF/指定コマ)を押し、ランプを消灯させてください。

2 写真番号を指定する

1 インデックス印刷したもので、印刷したい写真の写真番号を確認する。

2 △ ▽(上下)を押し、①を表示させる。



3 ◁ ▷(左右)で印刷したい写真番号を表示させる。

☞「写真の並び順」p.29



印刷したい写真の番号

4 ▽(下)を押し、②を表示させる。

5 ◁ ▷(左右)で印刷したい写真番号を表示させる。



印刷したい写真の番号

指定しない場合は、0000を選択してください。

6 **手順4～5を繰り返し、４コマ分の写真番号を指定する。**

3 各設定を変える

1 **必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。**

「印刷の詳細な設定をする」p.35

4 プリンタに用紙をセットする

1 **用紙をプリンタにセットする。**

・用紙のセット方法については、**『基本操作ガイド』**をご覧ください。
・**「使用できる用紙」p.77**

5 印刷を始める

1 **(印刷開始)を押す。**

印刷開始ボタンのランプが点滅に変わり、印刷が始まります。

メモ

印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行います。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。

コツ **写真の並び順（レイアウト印刷時の注意）**

レイアウト（p.36）を4に設定した場合、操作パネルの番号と、実際に印刷される写真の位置が異なりますので、注意してください。操作パネルの「①②③④」と実際に印刷される①～④までの写真の位置関係は、次のようになります。
図２を参考に、写真番号を指定しましょう。

図1

①	③
②	④

操作パネルの①～④

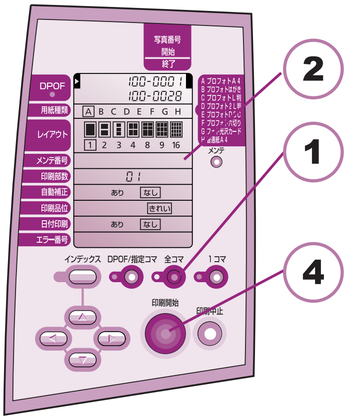
→

図2

①	②
③	④

印刷された①～④の写真

連続した範囲の写真を印刷する　全コマ印刷



メモリカードの連続した範囲の写真を、印刷します。
(全コマ)を押したときは、メモリカードの先頭から最後までの写真番号が表示されます。
範囲を指定して、一部の写真だけを印刷することもできます。

1 全コマ印刷モードにする

1　(全コマ)を押す。

☞「範囲を指定して印刷する」p.31

2 各設定を変える

1　必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。

☞「印刷の詳細な設定をする」p.35

3 プリンタに用紙をセットする

1　用紙をプリンタにセットする。

☞・用紙のセット方法については、**『基本操作ガイド』**をご覧ください。
・**「使用できる用紙」p.77**

4 印刷を始める

1 (印刷開始)を押す。

印刷開始ボタンのランプが点滅に変わり、印刷が始まります。

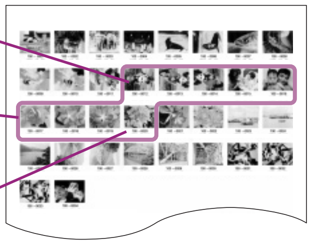
メモ

印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行います。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。

4

メモ 範囲を指定して印刷する

範囲を指定して一部の写真のみを印刷することもできます。
例えば、メモリカードの中の動物園に行ったときの写真だけを1枚ずつ印刷する場合などに、便利です。
次の手順で印刷する写真の範囲を指定してください。



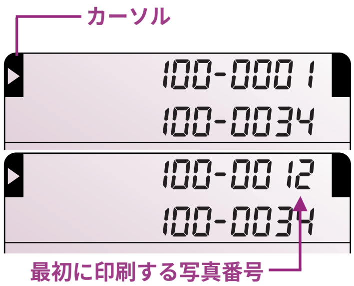
インデックス印刷したもの

① インデックス印刷したもので、印刷したい最初の写真と最後の写真の写真番号を確認する。

② (全コマ)を押し、全コマ印刷モードにする。

③ (上)でカーソルを上段にあわせる。

④ (左右)で最初に印刷する写真番号を表示させる。



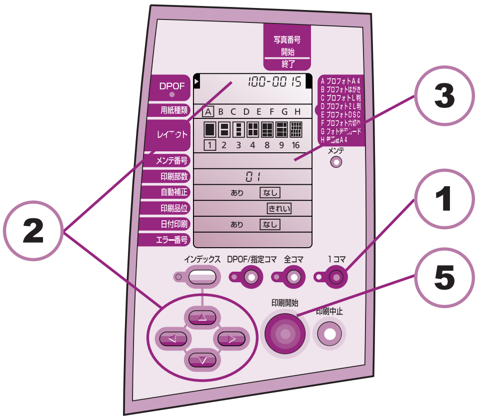
⑤ (下)でカーソルを下段にあわせる。

⑥ (左右)で最後に印刷する写真番号を表示させる。



上段に下段よりも大きい写真番号を指定すると、逆順に(新しい写真から順に)印刷することができます。

写真を１枚ずつ印刷する　１コマ印刷



メモリカードの写真をインデックスで確認しながら、１枚ずつ指定して印刷します。



1　１コマ印刷モードにする

1　●(１コマ)を押す。

2　写真番号を指定する

1　インデックス印刷したもので、印刷したい写真の写真番号を確認する。

2　△(上)でカーソルを上段にあわせる。



3　◁ ▷(左右)で印刷したい写真番号を表示させる。



3　各設定を変える

1　必要に応じて、用紙種類などの設定を変える。

☞「印刷の詳細な設定をする」p.35

メモ▶ レイアウト で複数パターン(2 3 4 8 9 16)を選んだ場合は、１枚の用紙に同じ写真が指定パターン分、印刷されます。

☞「レイアウトを変更する」p.36

4 プリンタに用紙をセットする

1 用紙をプリンタにセットする。

・用紙のセット方法については、**『基本操作ガイド』**をご覧ください。

・**「使用できる用紙」p.77**

5 印刷を始める

1 (印刷開始)を押す。

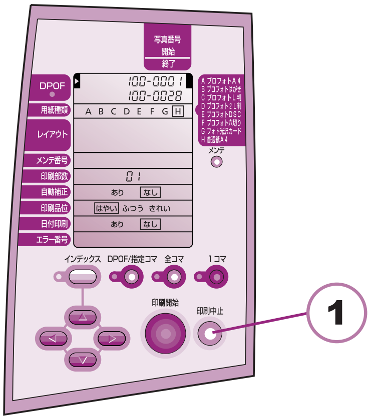
印刷開始ボタンのランプが点滅に変わり、印刷が始まります。

メモ

印刷は、用紙サイズやレイアウトの設定にあわせて、写真の縦横比を変えずに拡大・縮小して行います。そのため、用紙の種類やレイアウトの設定によっては、写真の上下や左右がカットされて印刷されます。

印刷を中止する

印刷の途中で印刷を中止したい場合は、次の手順で操作してください。



1 印刷を中止する

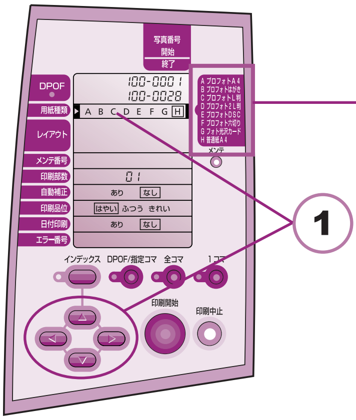
1  **(印刷中止)を押す。**

印刷が中止され、用紙が排出されます。

5 印刷の詳細な設定をする

ここでは、用紙の種類や印刷のレイアウトを変更する方法について説明します。

用紙の種類を変更する　用紙種類



用紙種類 の A ～ H に対応した用紙の名前は、操作パネルの右上の記載で確認できます。

☞「使用できる用紙」p.77

1 用紙の種類を決める

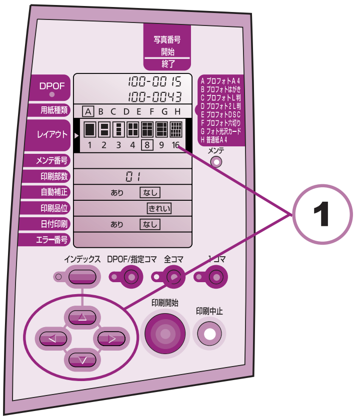
1 △ ▽ (上下)でカーソルを 用紙種類 にあわせる。

用紙種類 ▶ [A] B C D E F G H

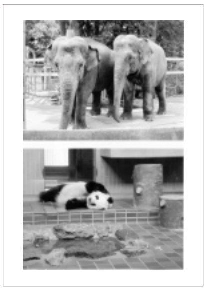
2 ◁ ▷ (左右)で印刷する用紙の種類を選ぶ。

用紙種類 ▶ A B [C] D E F G H

レイアウトを変更する



1枚の用紙に印刷する写真の枚数を変更することができます。



2 の場合

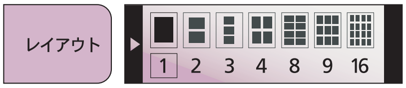


9 の場合

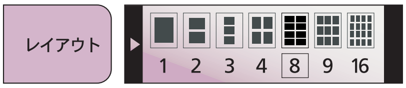
※上の印刷は全コマ印刷の例です。

1 レイアウトを選ぶ

1 △ ▽（上下）でカーソルを レイアウト にあわせる。



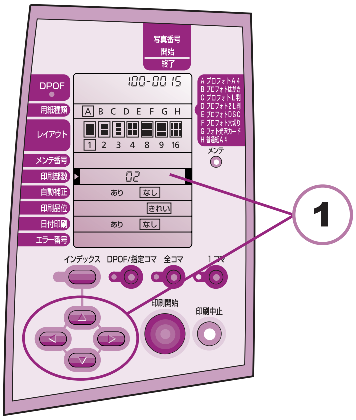
2 ◁ ▷（左右）で印刷したいレイアウトを選ぶ。



メモ

- インデックス印刷を設定した場合は、印刷レイアウトを指定できません。
- ［用紙種類］の設定によって選択できないレイアウトがあります。
- 印刷する写真の数が指定したレイアウトより少ない場合、印刷する写真がない部分は空欄になります。
- ［1コマ印刷］の場合、指定したレイアウトで同じ写真を並べて印刷します。

印刷部数を変更する　　印刷部数



同じ写真などを複数部数、印刷できます。

1 印刷部数を決める

1 △ ▽(上下)でカーソルを 印刷部数 にあわせる。



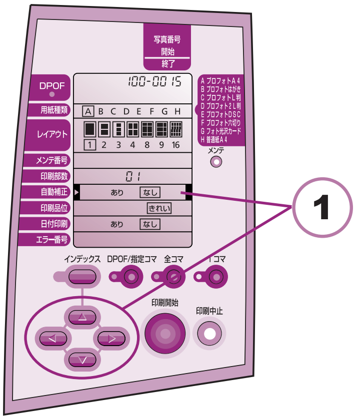
2 ◁ ▷(左右)で印刷部数を表示する。



メモ

DPOF印刷(☞ p.26)を行うときは、印刷部数を指定することはできません。印刷部数は、デジタルカメラ側で指定した部数にしたがって印刷されます。

写真を補正する　自動補正



写真を自動的に補正してきれいに印刷できます（オートフォトパーフェクト機能）。
蛍光灯や白熱灯の影響で色味が違ったり（色かぶり）、適正な明るさ（露出）が得られなかった画像に効果があります。また、画像の明るさも自動的に補正するので、色の濃い部分もつぶれることなく印刷できます。

1 自動補正の[あり]/[なし]を選ぶ

1 （上下）でカーソルを[自動補正]にあわせる。



2 （左右）で自動補正の[あり]/[なし]を選ぶ。

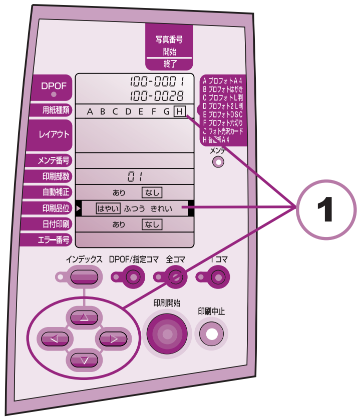


メモ

- 自動補正[あり]にすると、印刷に多少時間がかかります。
- 自動補正[あり]にすると、印刷する写真によっては実際のイメージと色合いが異なる場合があります。このような場合は、自動補正[なし]に設定してください。

印刷品位を変更する

印刷品位



普通紙に印刷する場合、印刷のしかたを、「はやい」、「ふつう」、「きれい」から選んで印刷することができます。

はやい　**インデックス印刷をするときに選ぶ**

ふつう　**インデックス印刷以外を印刷するときに選ぶ**

きれい　**きれいに印刷したいときに選ぶ。普通紙以外の用紙では、このモードで使用してください。**

印刷品位は、用紙種別や印刷方法によって、選択できるものと選択できないものがあります。選択できるものだけが操作パネルの 印刷品位 に表示されます。

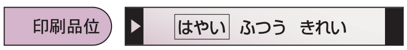
1 印刷品位を選ぶ

1 △ ▽(上下)でカーソルを 印刷品位 にあわせる。



普通紙以外の用紙では自動的に きれい が設定されます。普通紙の場合は、印刷方法によって選択できる印刷品位が異なります。

2 ◁ ▷(左右)で印刷品位を選ぶ。



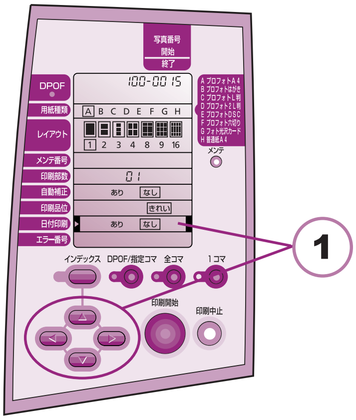
メモ よりきれいに印刷したい方へ

きれい よりも高品位な画質で写真を印刷したいときには、以下の操作にしたがってください。ただし、きれい よりも印刷時間がかかります。

① 印刷品位 にカーソルをあわせ、きれい に設定する。

② ▷(右)を押す。
きれい が点滅し、よりきれいに印刷できるモードになります。

日付を付ける/付けない　日付印刷



写真を撮影した日付を付けて印刷できます。



印刷された日付

1 日付印刷の[あり]/[なし]を選ぶ

1 △ ▽(上下)でカーソルを[日付印刷]にあわせる。



2 ◁ ▷(左右)で日付印刷の[あり]/[なし]を選ぶ。



メモ

- DPOF印刷(☞ p.26)を行うときは、デジタルカメラで日付印刷が設定されている場合のみ、日付が印刷されます。

6 プリンタのメンテナンス

印刷がかすれたりすじが入るときは

印刷がかすれたり、すじが入るときは、次の流れでトラブルを解決してください。
なお、プリンタをコンピュータに接続している場合は、『基本操作ガイド』をご覧ください。

① 用紙の表と裏は正しいですか？

用紙の表面と裏面を確認し、表面を手前側にして用紙をセットし直してください。

『基本操作ガイド』

↓

② インクは残っていますか？

インクがなくなっているときは、インクタンクを交換してください。

『基本操作ガイド』

↓

③ プリントヘッドのノズルが目づまりしていませんか？

インクがあるのにかすれて印刷されるときは、次の順番でプリンタのメンテナンスをしてください。

1 ノズルチェックパターンを印刷する(p.42)

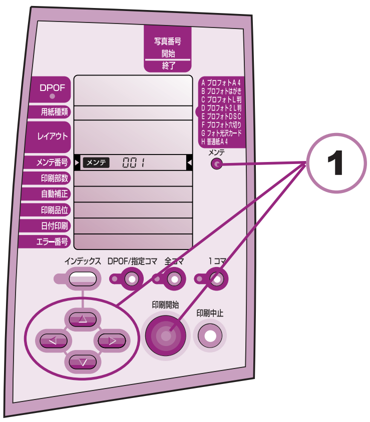
▼

2 プリントヘッドをクリーニングする(p.44)

▼

3 プリントヘッドをリフレッシングする(p.46)

ノズルチェックパターンを印刷する



かすれて印刷されたり、色合いがおかしいときは、次のようなプリントヘッドのトラブルが考えられます。

- **ノズル(インクの噴き出し口)が目づまりして各色のインクが正しく出ていない**
- **プリントヘッドの位置がずれている**

これらは、ノズルチェックパターンを印刷して確認できます。

- **準備するもの　普通紙1枚(A4サイズ)**

1 ノズルチェックパターンを印刷する



1 **(メンテ)を押す。**

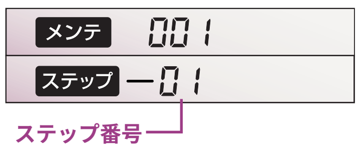
2 **(右)を1回押す。**

メンテ　001 が表示されます。

3 **プリンタに普通紙を1枚セットする。**
『用紙をセットする』p.14

4 **(印刷開始)を押す。**

ステップ番号が表示され、ノズルチェックパターンが印刷されます。
印刷が終わると、ステップ番号が消えます。

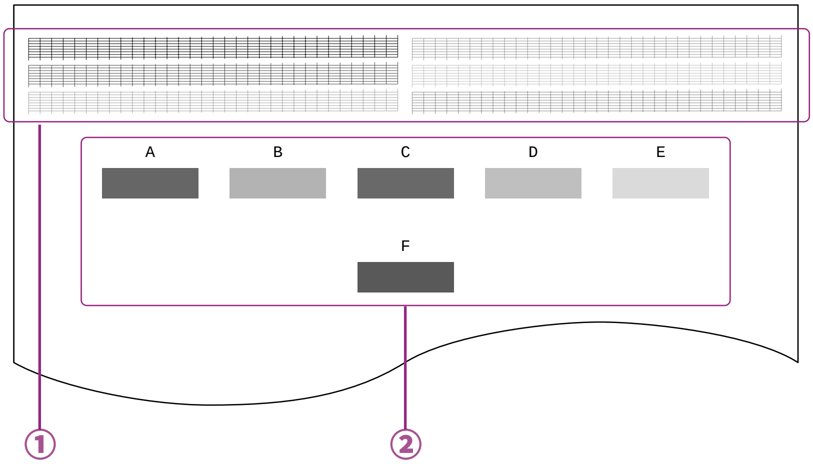


5 **(メンテ)を押す。**

メンテ　000 が消えます。

3 各色のノズルの状態を確認する

1 印刷されたノズルチェックパターンを見て、各色のノズルの状態を確認する。



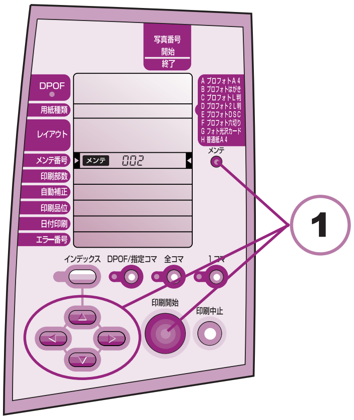
①のパターンが欠けているときは、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

「プリントヘッドをクリーニングする」p.44

②のパターンで縦のすじが目立つときは、プリントヘッドの位置調整が必要です。

「プリントヘッドの位置を調整する」p.15

プリントヘッドをクリーニングする



ノズルチェックパターンを印刷してみて、パターンが欠けていた場合は、プリントヘッドのノズルがつまっている可能性があります。プリントヘッドをクリーニングしてみましょう。

メモ

不必要なクリーニングは避けてください。クリーニングはインクを消費します。

1 プリントヘッドをクリーニングする





1 (メンテ)を押す。

2 (右)を2回押す。

メンテ 002 が表示されます。

3 (印刷開始)を押す。

ステップ番号が表示され、プリントヘッドのクリーニングが始まります。
ステップ番号が消えるまで(約30秒)、そのままお待ちください。



4 (メンテ)を押す。

メンテ 000 が消えます。

2 クリーニングの効果を確認する

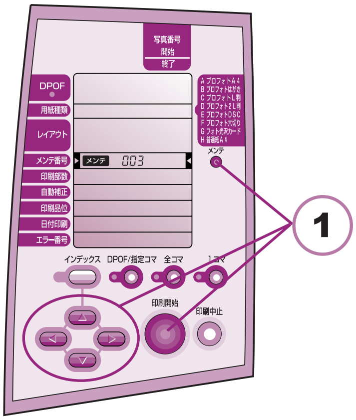
1 ノズルチェックパターンを印刷し、クリーニングの効果を確認する。
☞「ノズルチェックパターンを印刷する」p.42

2 クリーニングの効果がない場合は、インクタンクにインクが残っているかを確認する。

インクがない場合・・・・・・・・・・・・・インクタンクを交換してください。
☞『基本操作ガイド』

インクが残っている場合　・・・・クリーニングを5回まで繰り返してください。それでもパターンが欠けて印刷される場合は、プリントヘッドをリフレッシングしてみてください。
☞「プリントヘッドをリフレッシングする」p.46

プリントヘッドをリフレッシングする



インクが残っているのに、プリントヘッドのクリーニングを繰り返しても印刷がかすれるときは、プリントヘッドをリフレッシングしましょう。

メモ

不必要なリフレッシングは避けてください。リフレッシングはインクを消費します。

1 プリントヘッドをリフレッシングする

1 (メンテ)を押す。

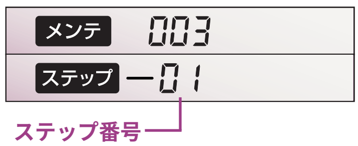


2 (右)を3回押す。

メンテ 003 が表示されます。

3 (印刷開始)を押す。

ステップ番号が表示され、プリントヘッドのリフレッシングが始まります。
ステップ番号が消えるまで(約1分)、そのままお待ちください。



4 (メンテ)を押す。

メンテ 000 が消えます。

2 リフレッシングの効果を確認する

1 ノズルチェックパターンを印刷し、リフレッシングの効果を確認する。

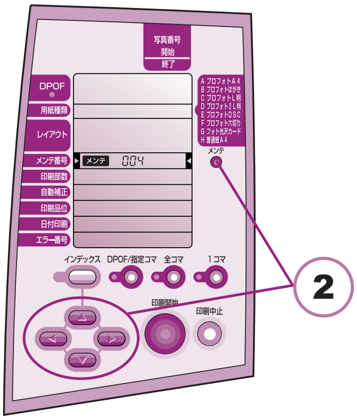
「ノズルチェックパターンを印刷する」p.42

リフレッシングの効果がない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。

お買い上げいただいた販売店または、お近くの修理受付窓口にご相談ください。

『ご相談窓口のご案内』

用紙が正しく送られないときは　ローラクリーニング



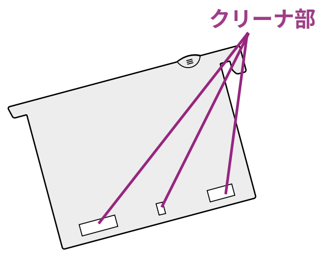
用紙が正しく送られなかったり、印刷した用紙にローラの跡がつくような場合は、給紙ローラが汚れている可能性があります。
プリンタに付属のクリーニングプレートを使って、給紙ローラを清掃しましょう。

・準備するもの　クリーニングプレート、
　　　　　　　　普通紙2枚(A4サイズ)

1 クリーニングプレートをセットする

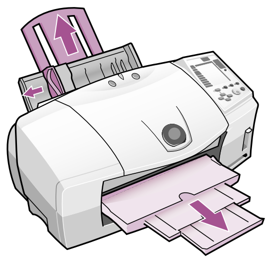
1 クリーニングプレートのクリーナ部に水を十分含ませる。

指や布などに水をつけてぬらすのではなく、水道の蛇口で直接、クリーナ部をぬらしてください。なお、クリーナ部以外についた水分は、クリーニングプレートの表面、裏面ともによく拭き取ってください。



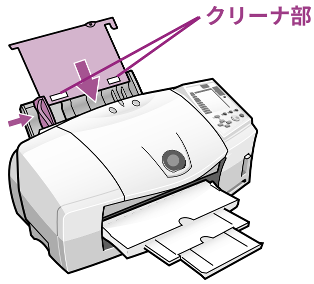
2 プリンタの電源を入れる。

3 プリンタの用紙サポート、排紙トレイを引き出し、用紙ガイドを広げる。



4 クリーナ部のある面を手前に向け、クリーナ部の位置が下になるようにして、右側の切り欠きをオートシートフィーダに引っかけて取り付ける。

5 用紙ガイドをクリーニングプレートの左側に軽く当てる。



2 ローラクリーニングをする

1 (メンテ)を押す。



2 (右)を4回押す。



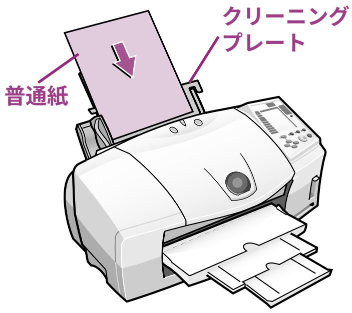
メンテ 004 が表示されます。

3 (印刷開始)を押す。



ステップ番号が表示され、給紙ローラのクリーニングが始まります。
ステップ番号が「02」に変わるまで、そのままお待ちください。

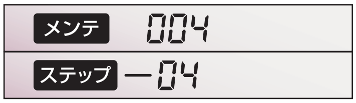
4 クリーニングプレートをセットしたまま普通紙を1枚セットする。



5 (印刷開始)を押す。

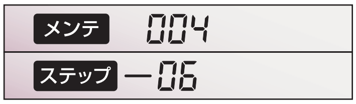
ステップ番号が「03」に変わり、普通紙が給紙されて、給紙ローラに付いている水分が取り除かれます。

6 2枚目の普通紙で手順4～5を繰り返す。



給紙ローラに付いている水分が取り除かれます。

7 クリーニングプレートを取り外し、クリーナ部の水分を拭き取って大切に保管する。



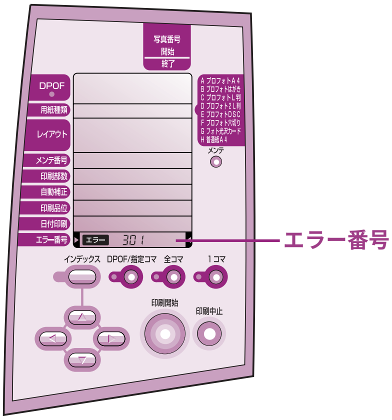
8 (印刷開始)を押す。



9 (メンテ)を押す。

メンテ 000 が消えます。

7 エラーが表示されたときは



エラーが発生すると、操作パネルにエラー番号が表示されます。次の手順で対処してください。
それでも改善されない場合は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いてください。そして、もう一度電源コードをつなぎ直して電源を入れてください。
なお、プリンタをコンピュータに接続している場合のエラーについては、『基本操作ガイド』をご覧ください。

エラーの状態	エラーの原因	対処方法
エラー 001	コンピュータからの印刷でプリンタが使用中	(印刷中止)を押して印刷を中止する コンピュータからの印刷が終了したらもう一度印刷を実行してください。
エラー 002	プリンタが準備中	印刷が開始されるまで待つ
エラー 101	インクの残量が少ない	インクの有無を確認し、交換用のインクタンクを用意する **「インクタンクの色を確認する」p.52** (印刷開始)を押すと、印刷を再開する なお、インクタンクを交換する場合は (印刷中止)を押して、印刷を中止してから交換してください。交換方法は、『基本操作ガイド』をご覧ください。
エラー 102	紙間選択レバーの位置が下側になっている	紙間選択レバーを上側にする (印刷開始)を押すと、印刷を再開する
エラー 103	インクの残量が少なくなった また、紙間選択レバーの位置が下側になっている	インクの有無を確認し、交換用のインクタンクを用意する **「インクタンクの色を確認する」p.52** また、紙間選択レバーを上側にする (印刷開始)を押すと、印刷を再開する なお、インクタンクを交換する場合は (印刷中止)を押して、印刷を中止してから交換してください。交換方法は、『基本操作ガイド』をご覧ください。
エラー 201	インクがなくなった	インクタンクを交換する **「インクタンクの色を確認する」p.52** なお、インクタンクを交換する場合は (印刷中止)を押して、印刷を中止してから交換してください。交換方法は、『基本操作ガイド』をご覧ください。

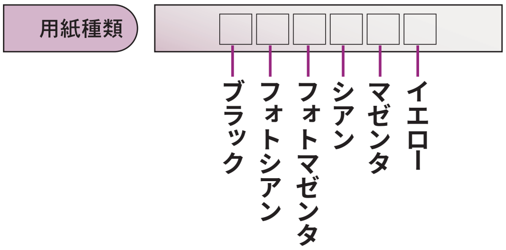
エラーの状態	エラーの原因	対処方法
エラー 202	廃インクタンクがいっぱいになりかけている	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除するか、(印刷中止)を押して印刷を中止する 早めに、お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼する
エラー 301	・用紙がセットされていない ・給紙時の紙づまり ・使用できない用紙を使用した	用紙を正しくセットし、プリンタのリセットボタンを押す つまった用紙の取り除きかたは、『基本操作ガイド』をご覧ください。
エラー 302	・排紙するとき、用紙がつまった ・使用できない用紙を使用した	つまった用紙を取り除き、プリンタのリセットボタンを押す つまった用紙の取り除きかたは、『基本操作ガイド』をご覧ください。
エラー 401	プリンタのフロントカバーが開いている	フロントカバーを閉じる
エラー 402	・プリントヘッドがセットされていないか、正しくセットされていない ・他機種用のプリントヘッドやスキャナカートリッジがセットされている	プリントヘッドを正しくセットする
エラー 405 エラー 406 エラー 501	プリンタでエラーが発生した	(印刷中止)を押して印刷を中止し、プリンタの電源を切る。しばらくしてから電源を入れ直す それでもエラーが表示される場合は、お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に連絡する
メモリカードから写真が読み込めない (アクセスランプが点灯しない)	・メモリカードが正しくセットされていない ・読み込み中にメモリカードが抜かれた ・使用できないメモリカードがセットされている ・メモリカードに読み込みできる写真がない	本機で使用できるメモリカードを正しくセットする すでにメモリカードがセットされている場合は、いったん取り出してもう一度セットする ☞**「メモリカードを挿入する」p.20** なお、アクセスランプ(p.5)が点灯しているときが、読み込み可能な状態です

メモ **エラーが表示されていないのに正しく動作しないときは**

エラー番号が表示されていないのに、操作パネルが正しく表示されない、ボタンが正しく動作しない、印刷が途中で止まるなどの症状が発生した場合は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いてください。そして、もう一度電源コードをつなぎ直して電源を入れてください。

メモ インクタンクの色を確認する

少なくなったり、なくなったインクタンクの色は、用紙種類で確認できます。
点滅している位置のインクタンクが、インクの残量が少なくなったり、なくなっているインクタンクです。



コンピュータ編

メモリカードの写真をコンピュータに読み込む

本編では、プリンタを使って、デジタルカメラで撮影した写真をコンピュータに読み込む方法について説明します。
デジタルカメラで撮影した写真データを加工したい場合などは、プリンタにメモリカードを挿入するだけで、コンピュータに読み込むことができます。また、加工した写真データをメモリカードに保存（書き込み）することもできます。



1 操作の流れ

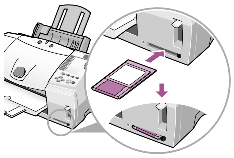
プリンタをコンピュータに接続して使用する場合、デジタルカメラで撮影した写真は、次の手順で読み込み、印刷を行います。次の説明を参考に、用途にあった説明書をお読みください。

プリンタをコンピュータに接続する／プリンタを使う準備をする

『かんたんスタートガイド』

BJ Solution Diskのインストール方法については、**『BJ Solution Disk操作ガイド』**をご覧ください。

デジタルカメラで撮影した写真が入っているメモリカードをセットする



ZoomBrowser（Windows）またはImageBrowser（Macintosh）が起動します。

「メモリカードを挿入する」p.56

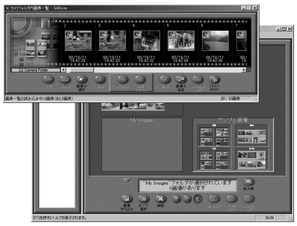
BJ Solution Diskがインストールされていない場合や「メモリカード起動ユーティリティ」の設定によって、起動されるアプリケーションが異なります。

『BJ Solution Disk 操作ガイド』、「メモリカード起動ユーティリティの各機能」p.62

ZoomBrowser（Windows）やImageBrowser（Macintosh）で編集する

『BJ Solution Disk 操作ガイド』

Windows



Macintosh



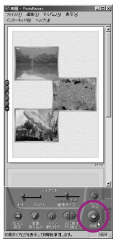
ZoomBrowser（Windows）やImageBrowser（Macintosh）以外のアプリケーションを使用して、写真の編集や印刷を行うこともできます。

「写真データを読み込む」p.59、「メモリカードの内容を変更する」p.60、「写真データを印刷する」p.61

印刷する

『BJ Solution Disk 操作ガイド』

Windows

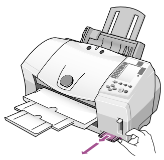


Macintosh



メモリカードを取り出す

「メモリカードを取り出す」p.57



2 メモリカードについて

ここでは、メモリカードを使用するための準備と、メモリカードの挿入のしかた、取り出しかたについて説明します。

メモリカードを使う前に

メモリカードを使う前に、以下の準備が終わっているか、確認してください。

□ プリンタにプリントヘッドとインクタンクを取り付けましたか?

□ コンピュータとプリンタの接続、ドライバのインストールは終わりましたか?

メモリカードを使用するには、プリンタドライバのインストールが必要です。また、メモリカード起動ユーティリティもインストールしてください。

□ プリントヘッドの位置調整は終わりましたか?

写真をきれいに印刷するために、はじめて印刷する前に、プリントヘッドの位置を調整してください。

☞ これらの準備がまだ終わっていない場合は、**『かんたんスタートガイド』**にしたがって準備を行ってください。

□ 「BJ Solution Disk」(CD-ROM)に入っているアプリケーションをインストールしましたか?

「BJ Solution Disk」(CD-ROM)に入っている「ZoomBrowser」「Photo Record」(以上2点はWindows用)、「ImageBrowser」(Macintosh用)をインストールすると、メモリカードに保存されている写真データの加工や整理、印刷が簡単に行えます。

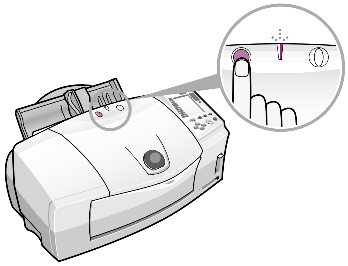
☞ まだインストールが終わっていない場合は、**『BJ Solution Disk 操作ガイド』**にしたがってインストールを行ってください。

メモリカードを挿入する

メモリカードを挿入するときは、次の手順で操作します。

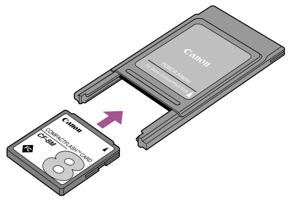
1 メモリカードを挿入する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する。

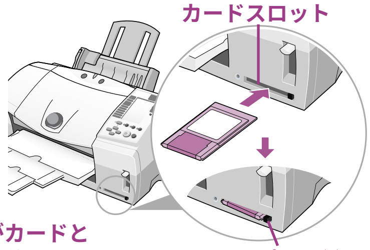


2 メモリカードをPCカードアダプタに挿入する。

「メモリカードとPCカードアダプタについて」p.6



3 PCカードアダプタをカードスロットに挿入する。

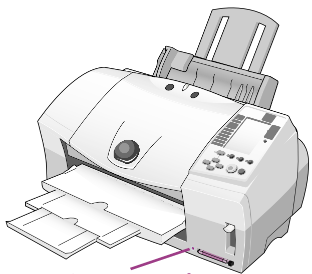


4 アクセスランプが点灯していることを確認する。

ZoomBrowser（Windows）またはImageBrowser（Macintosh）が起動します。メモリカード起動ユーティリティの設定や、保存されているデータの種類によっては、他のアプリケーションが自動的に起動します。

「メモリカード起動ユーティリティの各機能」p.62

メモリカードを挿入したあとは、メモリカードを取り出すなどの操作時以外はメモリカードに触れないようにしてください。必要以上にメモリカードに触れると、正しく動作しない場合があります。



メモリカードを取り出す

メモリカードを取り出すときは、次の手順で操作します。

Windowsをご使用の場合

> **重要**
> **メモリカードの取り出しは、必ず次の手順で行ってください。アクセスランプが点灯・点滅している状態でプリンタのカード取り出しボタンを押すと、メモリカードが正常に動作しなくなることがあります。**

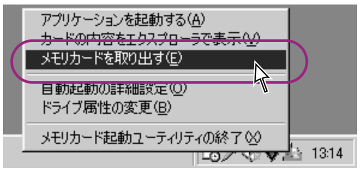
1 メモリカードを取り出す

1 タスクバーにある（メモリカード起動ユーティリティ）アイコンで、マウスの右ボタンをクリックする。

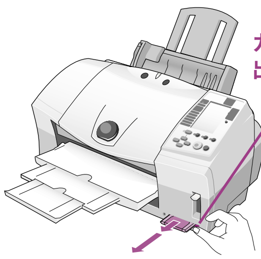


2 [メモリカードを取り出す]をクリックする。

アクセスランプが消灯します。
「メモリカードを取り出しても安全です。」と表示されたら[OK]をクリックしてください。



3 アクセスランプが消灯していることを確認して、カード取り出しボタンを押す。



4 PCカードアダプタを引き抜く。

> **重要** プリンタの電源を切る前に（Windows 2000）
> **本機のカードスロットは、USB接続されているリムーバブルディスクとしてコンピュータに認識されます。**
> **このため、コンピュータを使用しているときにプリンタの電源を切る場合、他のハードウェアと同様、ハードウェアの取り外し操作が必要になります。ハードウェアの取り外しは、Windowsのタスクバーに表示されている（ハードウェアの取り出しまたは取り外し）アイコンで行えます。****『かんたんスタートガイド』**

Macintoshをご使用の場合

重要

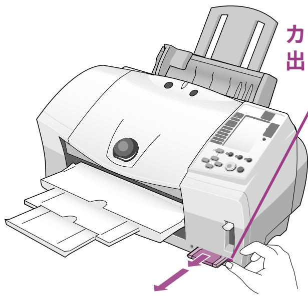
メモリカードの取り出しは、必ず次の手順で行ってください。アクセスランプが点灯･点滅している状態でプリンタのカード取り出しボタンを押すと、メモリカードが正常に動作しなくなることがあります。

1 メモリカードを取り出す

1 デスクトップにある （BJストレージ）アイコンをゴミ箱に捨てる。

アクセスランプが消灯します。
「メモリカードを取り出す準備が整いました。メモリカードを取り出してください。」と表示されたら （クローズボックス）をクリックしてください。

2 アクセスランプが消灯していることを確認して、カード取り出しボタンを押す。



3 PCカードアダプタを引き抜く。

3 写真データの読み込み、変更、印刷

ここでは、メモリカードからコンピュータに写真データを読み込んだり、メモリカードの内容を変更したり、読み込んだ写真データを印刷する方法について説明します。

写真データを読み込む

次の手順でメモリカードから写真データを読み込みます。

1 写真データを読み込む

1 メモリカードが挿入され、アクセスランプが点灯していることを確認する。

☞「メモリカードを挿入する」p.56

2 アプリケーションで、写真データを開く

メモリカード内の写真データは、通常のファイルと同じように、アプリケーションやエクスプローラ(Windows)、Finder (Macintosh)などでコンピュータに読み込むことができます。

メモ　メモリカード挿入時の設定について

メモリカード挿入時の設定は、メモリカード起動ユーティリティを使って変更できます。

☞「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62、64

メモリカードの内容を変更する

通常のファイルと同じように、メモリカード内の写真データ(ファイル)を変更して保存することができます。

重要

- メモリカードの内容を変更するには、メモリカード起動ユーティリティでカードスロットのモードを「読み取り／書き込み可能モード」に変更する必要があります。
- 書き込み禁止(ライトプロテクト)スイッチや誤消去防止シールがついているメモリカードをご使用の場合、カードスロットが「読み取り/書き込み可能モード」になっているときは、これらのスイッチやシールを書き込み可能な状態にしてからセットしてください。書き込み禁止状態のメモリカードをセットすると、コンピュータが正常に動作しない場合があります。書き込み禁止の状態でメモリカードをセットしたいときは、必ず、カードスロットを「読み取り専用モード」に設定してください。
  ☞『カードスロットのモードを変更する』p.69
- メモリカードの内容を変更した場合(フォルダ名やファイル名の変更、削除など)、デジタルカメラでメモリカードのフォーマットを行わないと撮影できない場合があります。
- BJ F870PDでは、デジタルカメラで採用しているフォーマットのみに対応しています(コンピュータ固有のフォーマットには対応していません)。メモリカードのフォーマットは、必ずデジタルカメラで行ってください。
- メモリカードの内容をコンピュータ上で変更・加工した場合、データの印刷は、必ずコンピュータから行ってください。☞『基本操作ガイド』
  プリンタの操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

1 メモリカードの内容を変更する

1 メモリカードが挿入され、アクセスランプが点灯していることを確認する。

☞「メモリカードを挿入する」p.56

2 アプリケーションやエクスプローラ(Windows)、Finder(Macintosh)などで、メモリカードの内容を変更する。

メモリカードの内容は、通常のファイルと同じように、アプリケーションで加工を行ったり、エクスプローラ(Windows)やFinder(Macintosh)などで名称の変更や削除が行えます。

写真データを印刷する

メモリカードに保存されている写真データは、次の手順で印刷します。

重要

メモリカードの内容をコンピュータ上で変更・加工した場合、データの印刷は、必ずコンピュータから行ってください。 **『基本操作ガイド』**
プリンタの操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

1 写真データを印刷する

1 メモリカードが挿入され、アクセスランプが点灯していることを確認する。

「メモリカードを挿入する」p.56

2 アプリケーションで、印刷したい写真データを開く。

メモリカード内の写真データは、通常のファイルと同じように、アプリケーションやエクスプローラ(Windows)、Finder(Macintosh)などで開くことができます。

3 アプリケーションで印刷を実行する。

『基本操作ガイド』

4 メモリカード起動ユーティリティの各機能

メモリカード起動ユーティリティ（BJユーティリティ）は、カードスロットの設定を変更するアプリケーションです。メモリカード挿入時の設定や、カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)などを変更できます。

メモリカード起動ユーティリティを起動する

通常、メモリカード起動ユーティリティは、メモリカードをプリンタに挿入すると自動的に起動します。手動で起動する場合は、次の手順で操作してください。

Windowsをご使用の場合

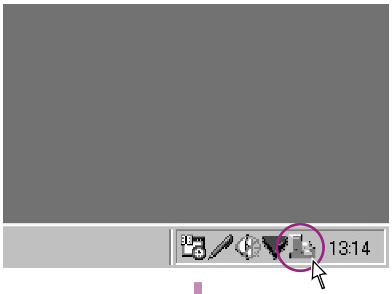
メモリカード起動ユーティリティを手動で起動するときは、次の手順で操作してください。

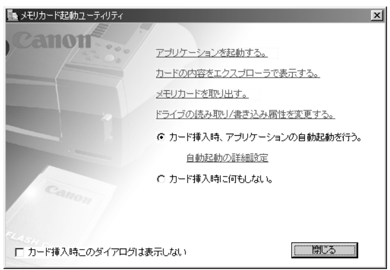
1 メモリカード起動ユーティリティを起動する

1 Windowsのタスクバーにある(メモリカード)アイコンをダブルクリックする。

メモリカード起動ユーティリティが起動します。

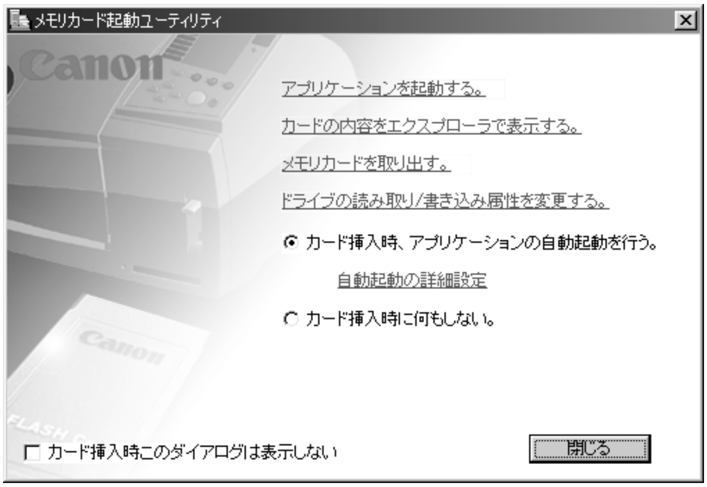
「メモリカード起動ユーティリティについて」p.63





メモリカード起動ユーティリティについて

メモリカード起動ユーティリティには、次のような機能があります。



[アプリケーションを起動する] p.66

アプリケーションを起動します（アプリケーションによっては、メモリカードの内容が表示されます）。

[カードの内容をエクスプローラで表示する] p.67

メモリカード内のファイルの一覧をWindowsのエクスプローラで表示します。

[メモリカードを取り出す] p.68

クリックするとアクセスランプが消灯し、メモリカードが取り出せる状態になります。

[ドライブの読み取り/書き込み属性を変更する] p.69

カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)を変更します。

[カード挿入時、アプリケーションの自動起動を行う]

メモリカード挿入時に、[自動起動の詳細設定]で設定したアプリケーションを自動的に起動します。

[自動起動の詳細設定] p.73

メモリカード挿入時や[アプリケーションを起動する]をクリックしたときに起動するアプリケーションを設定します。

[カード挿入時に何もしない]

メモリカードを挿入しても、アプリケーションの起動などを行いません。

[カード挿入時、このダイアログは表示しない]

チェックボックスを☑(オン)にすると、メモリカードを挿入したとき、この画面を表示せずにアプリケーションを起動します。([カード挿入時に何もしない]に設定されている場合、この画面の表示やアプリケーションの起動などは行いません。)

4

Macintoshをご使用の場合

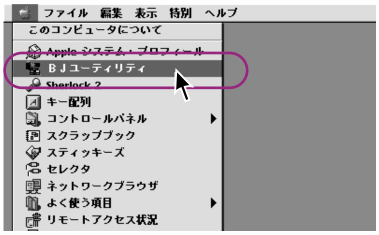
メモリカード起動ユーティリティ（BJユーティリティ）を手動で起動するときは、次の手順で操作してください。

1 メモリカード起動ユーティリティを起動する

1 [アップル]メニューの[BJユーティリティ]をクリックする。

メモリカード起動ユーティリティ（BJユーティリティ）が起動します。

「メモリカード起動ユーティリティについて」p.65





メモリカード起動ユーティリティ（BJユーティリティ）について

メモリカード起動ユーティリティ（BJユーティリティ）には、次のような機能があります。



[アプリケーションを起動する] p.66
アプリケーションを起動します（アプリケーションによっては、メモリカードの内容が表示されます）。

[ドライブの読み取り/書き込み属性を変更する] p.71
カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)を変更します。

[カード挿入時、アプリケーションの自動起動を行う]
メモリカード挿入時に、[自動起動の詳細設定]で設定したアプリケーションを自動的に起動します。

[自動起動の詳細設定] p.73
メモリカード挿入時や[アプリケーションを起動する]をクリックしたときに起動するアプリケーションを設定します。

[カード挿入時に何もしない]
メモリカードを挿入しても、アプリケーションの起動などを行いません。

[カード挿入時にこのダイアログを表示しない]
チェックボックスを☑(オン)にすると、メモリカードを挿入したとき、この画面を表示せずにアプリケーションを起動します。（[カード挿入時に何もしない]に設定されている場合、この画面の表示やアプリケーションの起動などは行いません。）

アプリケーションを起動する

アプリケーションを起動します。

1 アプリケーションを起動する

1 メモリカード起動ユーティリティを起動する。

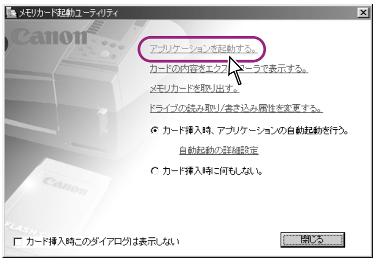
☞「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62、64

2 [アプリケーションを起動する]をクリックする

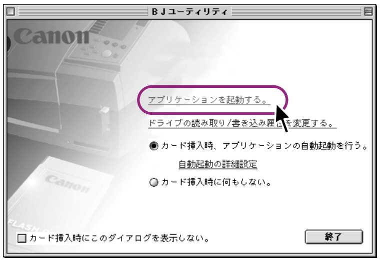
アプリケーションが起動します。
なお、起動するアプリケーションはあらかじめ設定しておくことができます。

☞「起動するアプリケーションを変更する」p.73

Windows



Macintosh



ファイルの一覧を表示する（Windows）　カードの内容を表示する

メモリカード内のファイル一覧を表示します。

1 メモリカードの内容を表示する

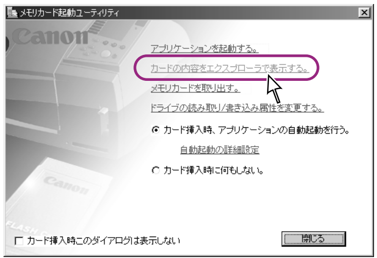
1 メモリカード起動ユーティリティを起動する。

☞「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62



2 [カードの内容をエクスプローラで表示する]をクリックする。

エクスプローラ(Windows)にメモリカード内のファイルの一覧が表示されます。



4

メモリカードを取り出す（Windows）

メモリカード起動ユーティリティでメモリカードの取り出し操作を行い、メモリカード(PCカードアダプタ)を取り出します。
なお、メモリカード起動ユーティリティを使わずに取り出すこともできます。
「メモリカードを取り出す」p.57、58

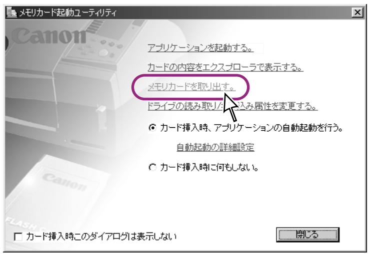
重要

メモリカードの取り出しは、必ず次の手順で行ってください。アクセスランプが点灯･点滅している状態でプリンタのカード取り出しボタンを押すと、メモリカードが正常に動作しなくなることがあります。

1 メモリカードを取り出す準備をする

1 メモリカード起動ユーティリティを起動する。
「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62

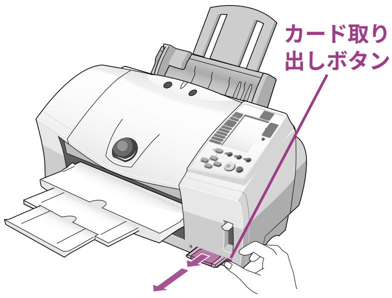
2 [メモリカードを取り出す]をクリックする。
アクセスランプが消灯します。
「メモリカードを取り出しても安全です。」と表示されたら[OK]をクリックしてください。



2 メモリカードを取り出す

1 アクセスランプが消灯していることを確認して、カード取り出しボタンを押す。

2 PCカードアダプタを引き抜く。



重要 プリンタの電源を切る前に（Windows 2000）

本機のカードスロットは、USB接続されているリムーバブルディスクとしてコンピュータに認識されます。
このため、コンピュータを使用しているときにプリンタの電源を切る場合、他のハードウェアと同様、ハードウェアの取り外し操作が必要になります。ハードウェアの取り外しは、Windowsのタスクバーに表示されている (ハードウェアの取り出しまたは取り外し)アイコンで行えます。『かんたんスタートガイド』

カードスロットのモードを変更する　ドライブの属性を変更する

カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)を変更します。

Windowsをご使用の場合

重要

カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)の変更は、必ず、メモリカードを取り出してから行ってください。

1 メモリカードを取り出す

1 メモリカードを取り出す。

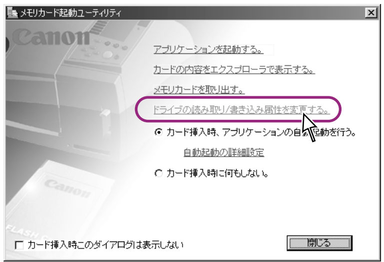
「メモリカードを取り出す」p.57

2 カードスロットのモードを設定する

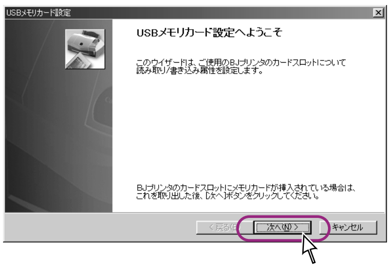
1 メモリカード起動ユーティリティを起動する。

「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62

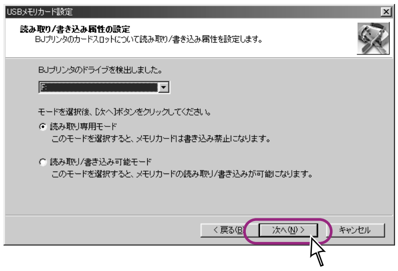
2 [ドライブの読み取り／書き込み属性を変更する]をクリックする。



3 内容を読んで[次へ]をクリックする。



4 カードスロットのモードを選択し、[次へ]をクリックする。



[読み取り専用モード]

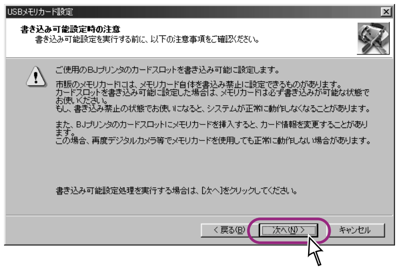
メモリカードから読み取りのみを行う場合に選択します。このモードを選択すると、メモリカードは書き込み禁止の状態になり、データが保護されます。

[読み取り／書き込み可能モード]

メモリカードへの書き込みを行いたい場合に選択します。

☞「メモリカードへの書き込みについて」下の 重要

5 手順4で[読み取り／書き込み可能モード]を選択した場合は、内容を読んで[次へ]をクリックする。



[読み取り専用モード]を選択した場合、この画面は表示されません。手順**6**に進んでください。

6 [完了]をクリックする。

カードスロットの設定が終了します。

重要 メモリカードについて

- **書き込み禁止(ライトプロテクト)スイッチや誤消去防止シールがついているメモリカードをご使用の場合、カードスロットが「読み取り/書き込み可能モード」になっているときは、これらのスイッチやシールを書き込み可能な状態にしてからセットしてください。書き込み禁止状態のメモリカードをセットすると、コンピュータが正常に動作しない場合があります。書き込み禁止の状態でメモリカードをセットしたいときは、必ず、カードスロットを「読み取り専用モード」に設定してください。**
- **メモリカードの内容を変更した場合(フォルダ名やファイル名の変更、削除など)、デジタルカメラでメモリカードのフォーマットを行わないと撮影できない場合があります。**
- **BJ F870PDでは、デジタルカメラで採用しているフォーマットのみに対応しています(コンピュータ固有のフォーマットには対応していません)。メモリカードのフォーマットは、必ずデジタルカメラで行ってください。**
- **メモリカードの内容をコンピュータ上で変更・加工した場合、データの印刷は、必ずコンピュータから行ってください。☞『基本操作ガイド』**
プリンタの操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

Macintoshをご使用の場合

重要

カードスロットのモード(読み取り専用モード／読み取りと書き込みが可能なモード)の変更は、必ず、メモリカードを取り出してから行ってください。

1 メモリカードを取り出す

1 メモリカードを取り出す。

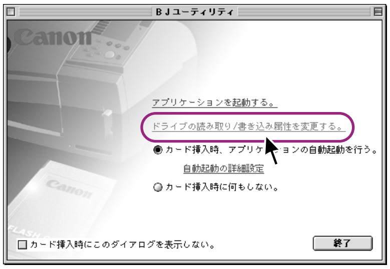
「メモリカードを取り出す」p.58

2 カードスロットのモードを設定する

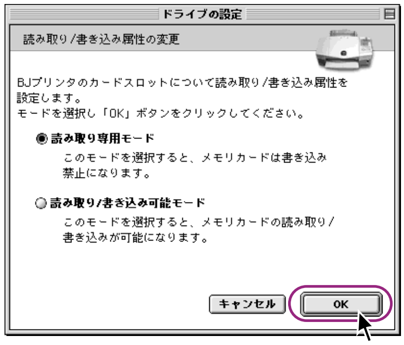
1 メモリカード起動ユーティリティ(BJユーティリティ)を起動する。

「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.64

2 [ドライブの読み取り／書き込み属性を変更する]をクリックする。



3　カードスロットのモードを選択し、[OK]をクリックする。



[読み取り専用モード]

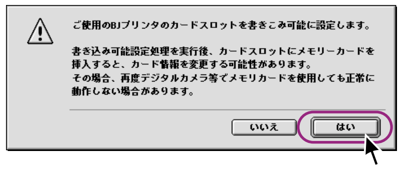
メモリカードから読み取りのみを行う場合に選択します。このモードを選択すると、メモリカードは書き込み禁止の状態になり、データが保護されます。

[読み取り／書き込み可能モード]

メモリカードへの書き込みを行いたい場合に選択します。

「メモリカードへの書き込みについて」下の 重要

4　手順3で[読み取り／書き込み可能モード]を選択した場合は、内容を読んで[はい]をクリックする。



[読み取り専用モード]を選択した場合、この画面は表示されません。手順**5**に進んでください。

5　[OK]をクリックする。

カードスロットの設定が終了します。

重要　メモリカードについて

- **書き込み禁止(ライトプロテクト)スイッチや誤消去防止シールがついているメモリカードをご使用の場合、カードスロットが「読み取り/書き込み可能モード」になっているときは、これらのスイッチやシールを書き込み可能な状態にしてからセットしてください。書き込み禁止状態のメモリカードをセットすると、コンピュータが正常に動作しない場合があります。書き込み禁止の状態でメモリカードをセットしたいときは、必ず、カードスロットを「読み取り専用モード」に設定してください。**
- **メモリカードの内容を変更した場合(フォルダ名やファイル名の変更、削除など)、デジタルカメラでメモリカードのフォーマットを行わないと撮影できない場合があります。**
- **BJ F870PDでは、デジタルカメラで採用しているフォーマットのみに対応しています(コンピュータ固有のフォーマットには対応していません)。メモリカードのフォーマットは、必ずデジタルカメラで行ってください。**
- **メモリカードの内容をコンピュータ上で変更・加工した場合、データの印刷は、必ずコンピュータから行ってください。** **『基本操作ガイド』**
プリンタの操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

起動するアプリケーションを変更する　自動起動の詳細設定

メモリカード挿入時や[アプリケーションを起動する]をクリックしたときに起動するアプリケーションを変更します。

1 アプリケーションを設定する

1 メモリカード起動ユーティリティを起動する。

☞「メモリカード起動ユーティリティを起動する」p.62、64

2 [自動起動の詳細設定]をクリックする。

3 起動するアプリケーションの設定を選択し、[OK]をクリックする。

[カードの内容により、最適な（適切な）アプリケーションを起動する]

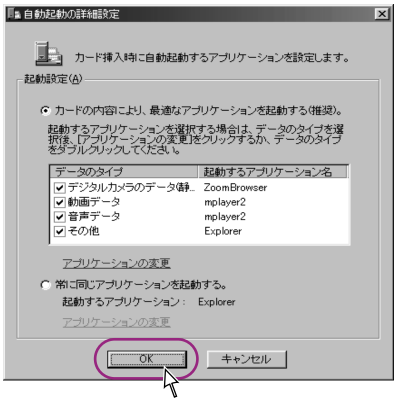
メモリカード内に保存されているデータの種類を自動的に判別して、アプリケーションを起動します。

チェックボックスを□（オフ）にすると、メモリカード内にその種類のデータがあっても、アプリケーションの起動は行いません。

[常に同じアプリケーションを起動する]

メモリカード内に保存されているデータの種類にかかわらず、常に同じアプリケーションを起動します。

Windows



Macintosh



メモ　起動するアプリケーションを変更する

起動するアプリケーションを変更したいときは、次の手順で操作してください。

①手順3の画面で[アプリケーションの変更]または[変更](Macintosh)をクリックする。

②起動するアプリケーションを選択し、[OK]をクリックする。

[その他](Windows)または[参照](Macintosh)をクリックして、アプリケーションのファイル名を直接、選択することもできます。

5 メモリカード起動ユーティリティを削除する

メモリカード起動ユーティリティが不要になった場合は、次の手順で削除します。

Windowsをご使用の場合

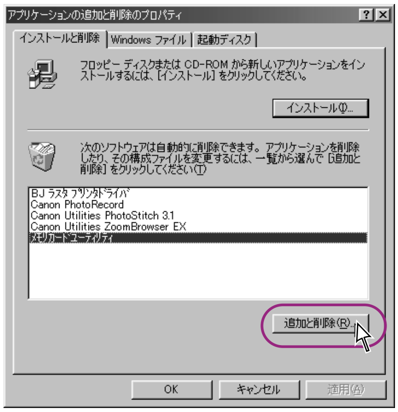
1 メモリカード起動ユーティリティを削除する

1 **Windowsの[スタート]メニューから、[設定] → [コントロールパネル]の順に選択する。**

2 **[アプリケーションの追加と削除]を選択する。**

3 **[メモリカードユーティリティ]を選択して、[追加と削除]をクリックする。**

以降の操作は、画面の指示にしたがってください。



Macintoshをご使用の場合

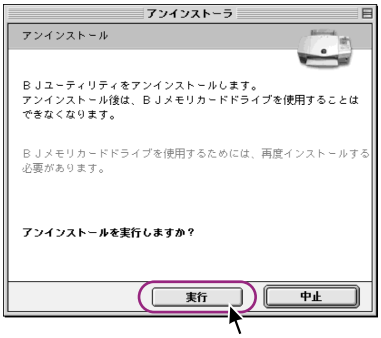
1 メモリカード起動ユーティリティを削除する

1 『プリンタドライバ/リファレンスガイド（CD-ROM）』を、コンピュータのCD-ROMドライブに挿入する。

2 [BJユーティリティ]フォルダをダブルクリックする。

3 [BJアンインストーラ]アイコンをダブルクリックする。

4 [実行]をクリックする。



5 [終了]をクリックする。

コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されたら、[再起動] をクリックしてください。

付録

仕様一覧（操作パネルおよびカードスロット）

ここでは、操作パネル部およびカードスロット部の仕様を掲載しています。他の部分については『基本操作ガイド』の巻末をご覧ください。

対応する記憶媒体			Compact Flash／Smart Media※1／フラッシュATAカード（PCMCIA TypeⅡ準拠）／メモリースティック／マイクロドライブ／SDメモリカード／マルチメディアカード
デジタルカメラストレージ機能	記録フォーマット		JPEG(DCF／CIFF／Exif 2.1以下／JFIF)、TIFF(Exif準拠)、DPOF対応
	対応OS		Windows 98／Windows Me／Windows 2000、 Mac OS 8.5.1以降(すべて日本語版のみ対応)
	ユーティリティ		同梱のストレージユーティリティを使用
	機能		読み込み機能／書き込み機能
ダイレクト印刷機能	操作パネル		大型液晶パネル、11キー、6LED
	対応用紙サイズ		A4※2／はがき※2／プロフェッショナルフォトカード※3（L判・2L判・DSC判4面取り・六切り判)／フォト光沢カード※3
	対応用紙種類		普通紙／プロフェッショナルフォトペーパー／プロフェッショナルフォトカード／フォト光沢カード
	対応レイアウト	A4	フル1面、2／3／4／8／9／16面分割、インデックス（最大80コマ）
		プロフォトはがき	フル1面、2／3／4／8／9／16面分割、インデックス（最大24コマ）
		プロフォトカード	L判：フル1面、インデックス（最大15コマ） 2L判：フル1面、インデックス（最大35コマ） DSC判4面取り：フル4面、インデックス（最大60コマ） 六切り判：フル1面、インデックス（最大80コマ）
		フォト光沢カード	フル1面、インデックス（最大24コマ）
	印刷品位		はやい／ふつう／きれい
	補正機能		オートフォトパーフェクト
	DPOF	バージョン	Ver.1.00準拠
		機能	インデックス印刷・印刷枚数指定・印刷画像指定・指定文字（日付、画像番号）印刷
	日付印刷機能		あり
	出力解像度		1200×1200 dpi

※1 一部のデジタルカメラでは、64MBスマートメディアに対応していません。対応していないデジタルカメラで撮影した64MBスマートメディアは、BJ F870PDで読み込むことができません。ご使用のデジタルカメラが64MBスマートメディアに対応しているかどうかについては、ご使用になっているデジタルカメラのメーカーにお問い合わせください。

※2 操作パネルから印刷を行う場合、コンピュータから印刷を行う場合と印刷可能領域が異なります。（コンピュータから印刷を行う場合の印刷可能領域については、『基本操作ガイド』をご覧ください。）

印刷可能領域（幅×長さ）

A4・・・・203.2×257.0mm（上下余白：各20mm、左右余白：各3.4mm）

はがき・・・93.2×138.0mm（上下余白：各5mm、左右余白：各3.4mm）

※3 フチなし印刷

使用できる用紙

操作パネルからの印刷では、次の用紙を使用できます。きれいに印刷し、紙づまりなどのトラブルを防ぐために、キヤノン製の専用紙をお勧めします。

用紙種類で選ぶ用紙の種類	使用できる用紙
A プロフォトA4	プロフェッショナルフォトペーパー(PR-101)
B プロフォトはがき	プロフェッショナルフォトはがき(PH-101)
C プロフォトL判	プロフェッショナルフォトカードL判(PC-101 L)
D プロフォト2L判	プロフェッショナルフォトカード2L判(PC-101 2L)
E プロフォトDSC	プロフェッショナルフォトカードDSC判4面取り(PC-101 D)
F プロフォト六切り	プロフェッショナルフォトカードデジカメ六切り判(PC-101 W)
G フォト光沢カード	フォト光沢カード(FM-101)
H 普通紙A4	・一般的な複写機に使われるコピー用紙(重さ64～105g/m^2) ・カラーバブルジェット用の普通紙(LC-301)

メモ

用紙の取り扱いかたについては、『基本操作ガイド』や用紙に付属の使用説明書をご覧ください。

接続が確認されているデジタルカメラ

本機は、以下のデジタルカメラで接続が確認されています。

メーカー	型　式
キヤノン	IXY DV（マルチメディアカードに記録された静止画のみ）
	IXY Digital
	Power Shot G1
	Power Shot S20
	Power Shot S10
	Power Shot A50
	Power Shot Pro70
	Power Shot A5 Zoom
	Power Shot A5
	Power Shot 350
	Power Shot 600
	EOS D30
	EOS D2000
オリンパス光学工業	CAMEDIA C-2020 Zoom
	CAMEDIA C-3030 Zoom
ソニー	CYBERSHOT DSC-F55V
	CYBERSHOT DSC-F55K
	CYBERSHOT DSC-S50
	CYBERSHOT DSC-S70
	DCR-PC110（メモリスティックに記録された静止画のみ）

メーカー	型　式
富士写真フイルム	FinePix40i
	FinePix4700Z
	FinePix700
ニコン	COOLPIX950
	COOLPIX990
カシオ計算機	QV-2300UX
	XV-3
セイコーエプソン	CP-800S
東芝	Allegretto PDR-M70
	Allegretto PDR-2
ミノルタ	Dimage EX
コダック	DC290 Zoom
松下電器産業	DIGICAM NV-C7（SDメモリカードに記録された静止画のみ）

（2000年10月現在）

メモ

メモリカードとPCカードアダプタは、デジタルカメラが推奨しているものをご使用ください。

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律： 刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
等

50%再生紙を使用しています。

QA7-1512-V01 092000AB40 © CANON INC.2000 PRINTED IN JAPAN